

群馬縣上野國山田郡桐生町にあり此地由來織物の産地にして市街の繁盛なる兩毛線前橋に亞ぐの地とす

◎官 衙

郡役所、警察署

◎學 校

工業學校

◎銀行、會社

第四十四銀行、日本織物會社、桐生縮緬會社

◎名 所

停車場を距ること北半里の處に名木相生松あり其名高し根本神社は停車場より六里許嶋を獵するに好處

◎鑛 泉

停車場より一里半にして飯塚長岡の兩鑛泉あり浴客常に絶へず

◎旅 店

金木屋、松島富三、加藤幸次郎

◎物 産

絹織物

◎市 場

ニヶ所あり三、八の日を以て市日とす

大間々停車場

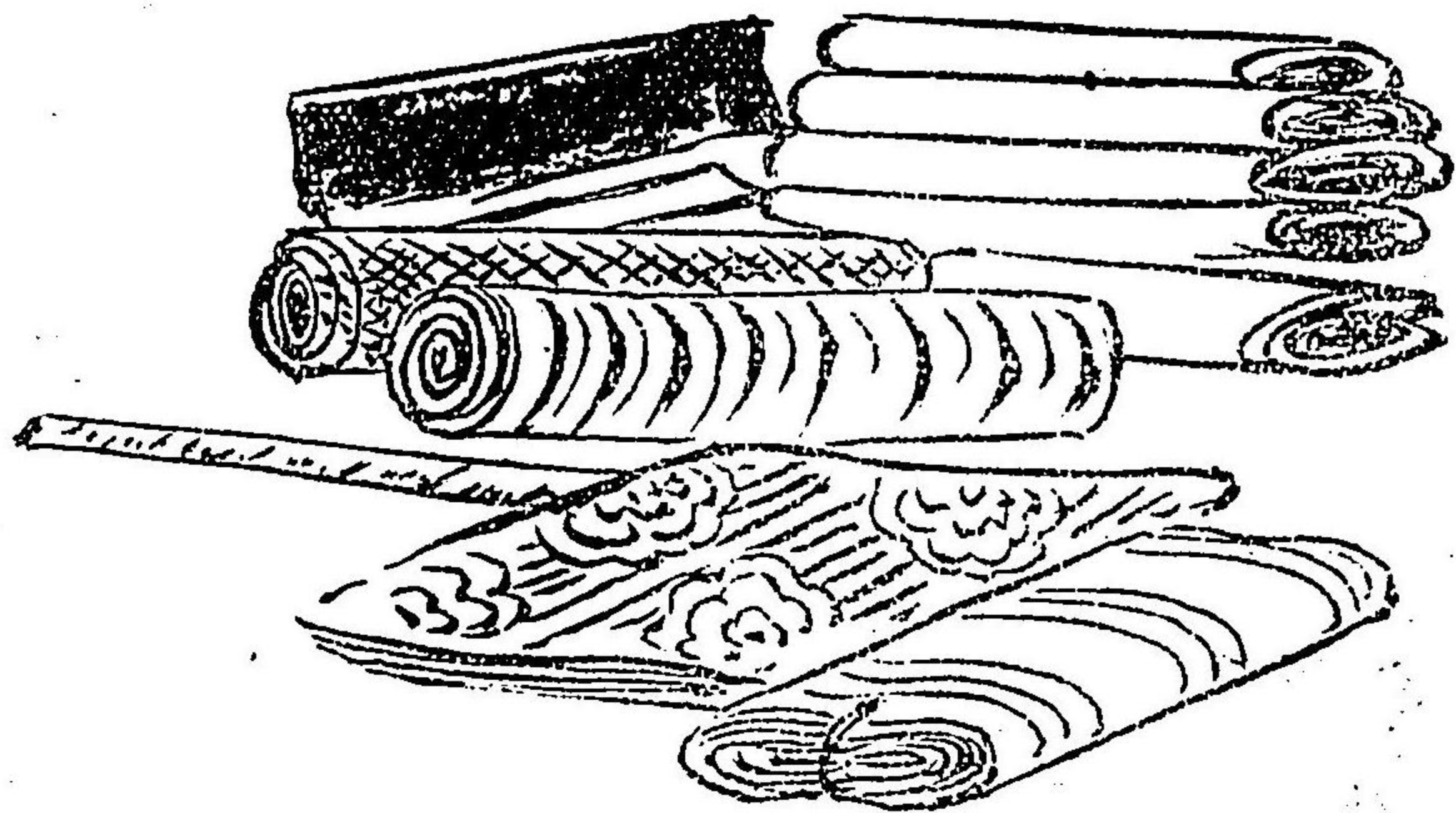
小山より

三十五哩三十二級

群馬縣上野國新田郡笠懸村大字阿佐美にあり足尾銅山へ通するの要路にして養蠶製糸業の繁昌地なり

◎名 所

○高津戸 渡良瀬川に添ふ一勝區にして



兩岸の奇岩怪状をなし水勢之に激す楓樹は頗る多く紅葉の季は美觀亦一層なり上流に羽根瀧あり四圍の風光極めて妙

○於角櫻 大間々の町外れより一里許の處に在り往時於角とへる婦人の裁へしものなりといふ樹は僅一株なれども頗る老大にして垂枝單瓣花季の眺め妙なり遠近特に來遊する者多し

國定停車場

小山より
三十九哩三十鎖

群馬縣上野國佐位郡東村字國定にあり此近傍も亦爾、生糸の産出地なり有名なる長脇差國定忠治は此地より出てしと其墓は一里許の處に在り

伊勢崎停車場

小山より
四十三哩

群馬縣上野國佐位郡伊勢崎村にあり當地は伊勢崎銘仙の産出地として其名高し

◎官 衙

郡役所、警察署

◎學 校

染織學校

◎礦 泉

町内にあり薬師山温泉といふ重に痲氣、皮膚病に効顯あり

◎名 所

○笠松 停車場より南方半里許天神の境内にあり名木として其名高し

◎旅 店

錢屋、新井屋等

◎物 産

伊勢崎太糸織

駒形停車場

小山より
四十六哩四十八鎖

群馬縣上野國南勢多郡木瀬村字小谷原にあり戰國の時那波氏の有たりしが今は生糸業の繁昌地になれり

◎温泉

停車場より二里赤城湯の澤温泉あり疝氣、寸白等に効あり

前橋停車場

小山より五十哩七十五鐘
上野より六十九哩九鐘

群馬縣上野國勢多郡上川淵村大字前代田にあり當市は群馬縣廳の在る處にして人口三萬二千餘市街殷富商業繁盛なり此地名跡考に前橋中世麻橋とも稱す云々其他舊記に既橋と書けるもの多し前上野志に前橋城は文明十二年庚子太田道灌これを築く其後上杉の士長尾彈正入道謙忠此處に居る永祿五年上杉謙信に滅さる其後越後より北條丹後守遷居、天正六年春日の山にて討死を遂げ更に甲州より西條治部少輔遷居、天正十年織田の士瀧川一益此に居る、其後又小田原より瀧田彦四郎松田兵部大夫等此に居る云々とあり蓋し當驛は古より關東の要路なるを以て何れの時代に在りても

緊要なる城市なりき

◎官衙

縣廳、地方裁判所、市役所、郡役所、小林區署、稅務署

◎學校

師範學校、尋常中學校

◎銀行會社

上毛貯蓄銀行、三十九銀行、第二銀行支店、交水社、高山社、天原社(以上製糸會社)前橋紡績所

◎旅店

白井屋、油屋、住吉屋、藤酒家、求金館(溫泉宿)

◎料理店

嬉野、新開源、赤城亭(洋食)

◎温泉

○四萬温泉 當驛を距ること拾三里半夏季の納涼に妙なり人力車賃二圓四錢

◎名所

○前橋公園 園内に臨江閣なる貸席あり就て遊ぶべし傍には有名なる敷島原あり、天

野の藤花は停車場より二丁はかり花期來遊するもの多し
 ○赤城神社 絶頂迄の距離五里にして湖水あり風景賞すべし山腹には瀧澤の不動尊あり、此瀧の長さ十五丈、又此附近には有名なる長脇差國定忠治の隠れたりといふ洞あり

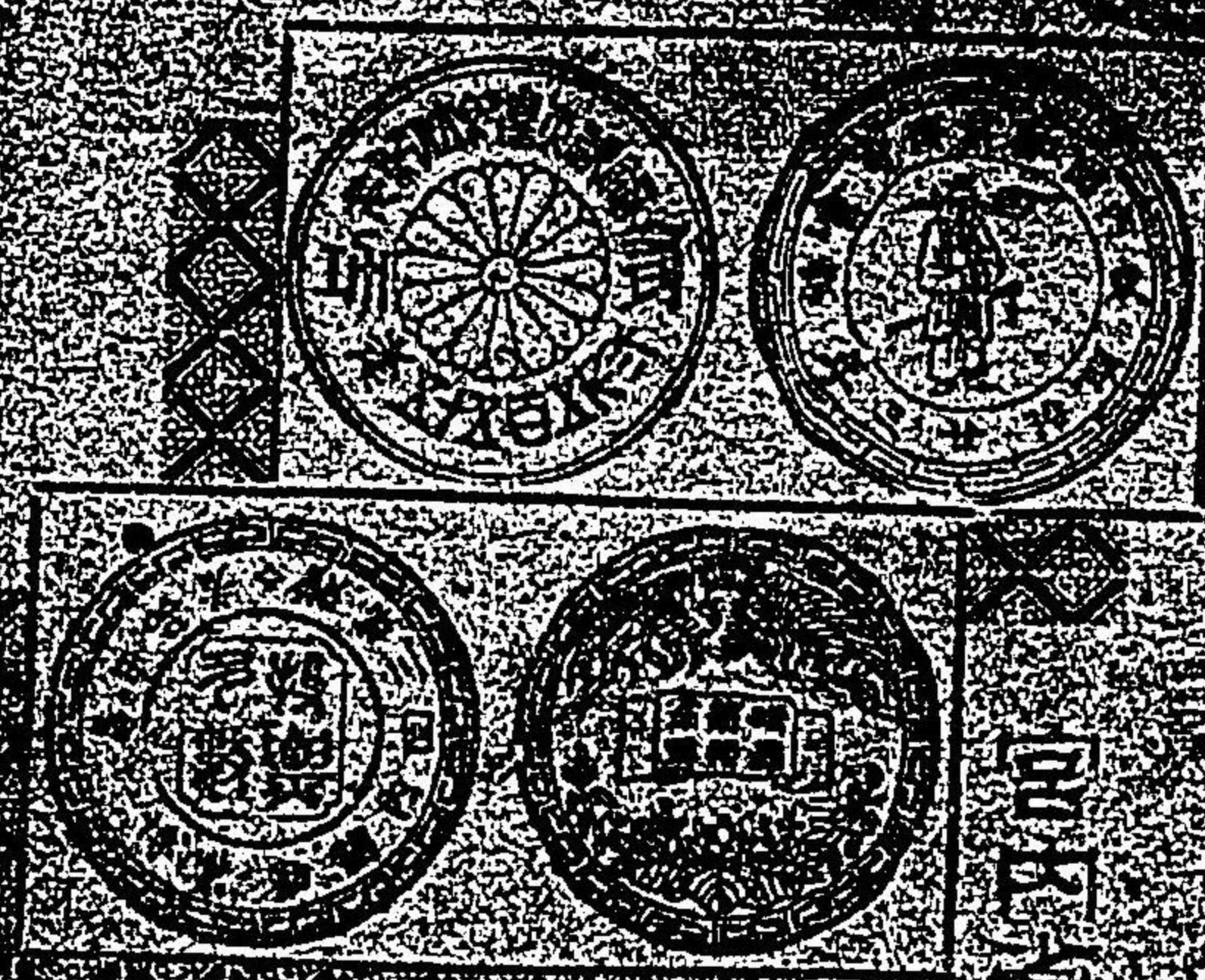
兩毛線終り



第一等啤酒キリシール

明治屋

第四回国内勲業博覽會
 有功一等賞



明治三十二年三月三回勲業博覽會 出展有功勲業賞
 同時多量出品賞 一等賞 勲業博覽會 出展有功勲業賞
 明治廿八年四月内閣勲業博覽會 出展有功勲業賞
 明治廿九年三月三回勲業博覽會 出展有功勲業賞
 明治卅一年三月三回勲業博覽會 出展有功勲業賞
 明治卅二年三月三回勲業博覽會 出展有功勲業賞

野の藤花は停車場より二丁ばかり花期來遊するもの多し
 ○赤城神社 絶頂迄の距離五里にして湖水あり風景賞すべし山腹には瀧澤の不動尊あり、此瀧の長さ十五丈、又此附近には有名なる長脇差國定忠治の隠れたりといふ洞あり

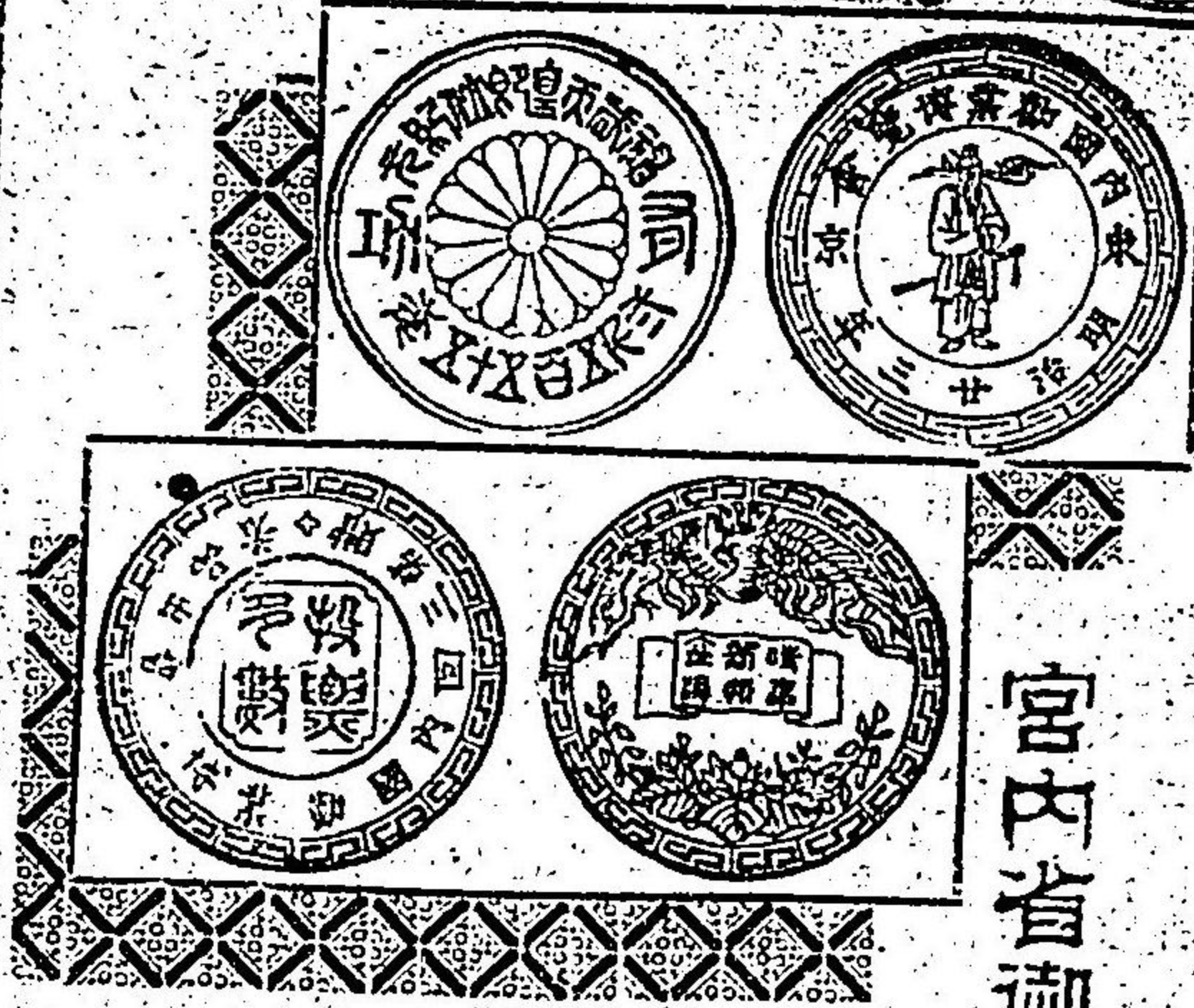
兩毛線終り



宮内省御用 キリンビール

本店横濱明治屋

第四回国内勸業博覽會
 有功壹等賞



明治廿三年第三回内國勸業博覽會ニ出品シ有功賞牌ヲ受ケ
 同時多數投票ノ結果ニ由リ時事新報社ヨリ金賞牌ヲ贈ラル
 明治廿八年第四回内國勸業博覽會ニ於テ有功一等賞牌ヲ授
 ケラル
 明治廿九年五二會品評會ヨリ金牌ヲ受ケ
 明治卅一年第二回五二會品評會ヨリ進歩一等賞牌ヲ受ケ同
 時多數投票ノ結果ニヨリ神戸新聞社ヨリ銀賞牌ヲ贈ラル

廣告

旅 館

重鄭テシニ實着
強勉テシニ利便

東 京

日本橋區室町三丁目
名倉屋本店

上野停車場前

名倉屋支店

電話本局五七六
神田南甲賀町(觀音坂上)
名倉屋支店

龍名館

電話本局架設中

貨積車流
信貨町憚
越物寧カ
兩取トガ
毛扱迅ル
一ヲ速ル
告區業ナ
告興業ナ
ハナハナ

中

東京市日本橋區小傳馬上町
日本鐵道株式會社專屬貨物取扱店
帝國中牛馬東京合資會社
同 市神田區松永町 秋葉原支店
同 市日本橋區元四日市町 四日市出張所
長野縣小諸停車場前
日本鐵道株式會社專屬貨物取扱店
帝國中牛馬合資會社
同 同 高崎支店
長野縣御代田停車場前
同 御代田支店
同 縣大屋停車場前 大屋支店

廣 告

廣 告

三

二

稟告

○特別製強硫酸

ボーメー氏比重計
六拾六度保證



- 特別製ハ 普通強硫酸中ニ含有スル砒素、セレンニウム、亞硝酸ヲ除却シタル精良品ナリ
- 特別製ハ 海外輸出品トシテ最モ適當ナリ
- 特別製ハ 石油精製用ニ最モ適當ナリ
- 特別製ハ 金銀分析用ニ最モ適當ナリ
- 特別製ハ ラム子製造用ニ適當無害ナリ
- 特別製ハ 藥用食料ニ用ヒテ無害ナリ

○鉛室硫酸

ボーメー氏
比重計五十度

○六十度硫酸

○六十五度硫酸

右多額ノ御注文ニ應シ可申候間御購求奉冀候

大阪川口(大阪市西區川南大字湊屋)

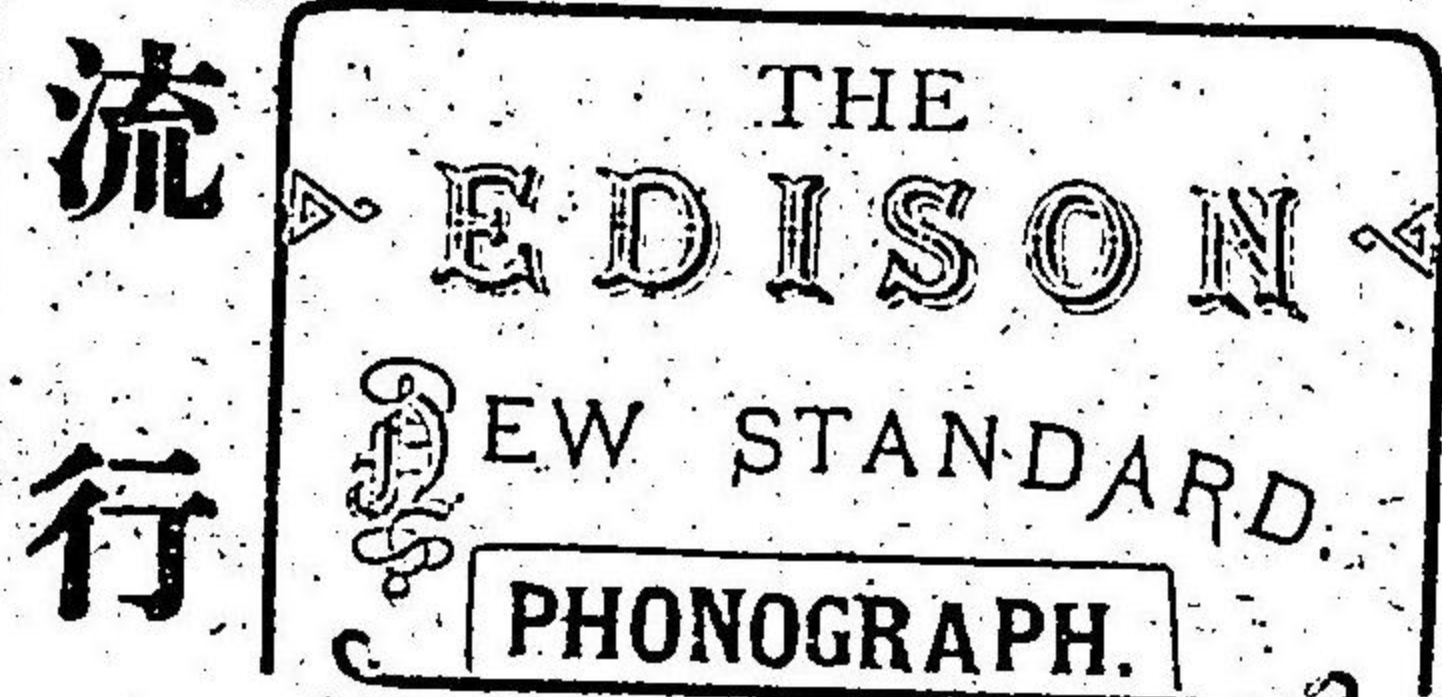
大阪アルカリ株式會社

長距離電話加入西參四參番

(電話略語オサカアルカリ)

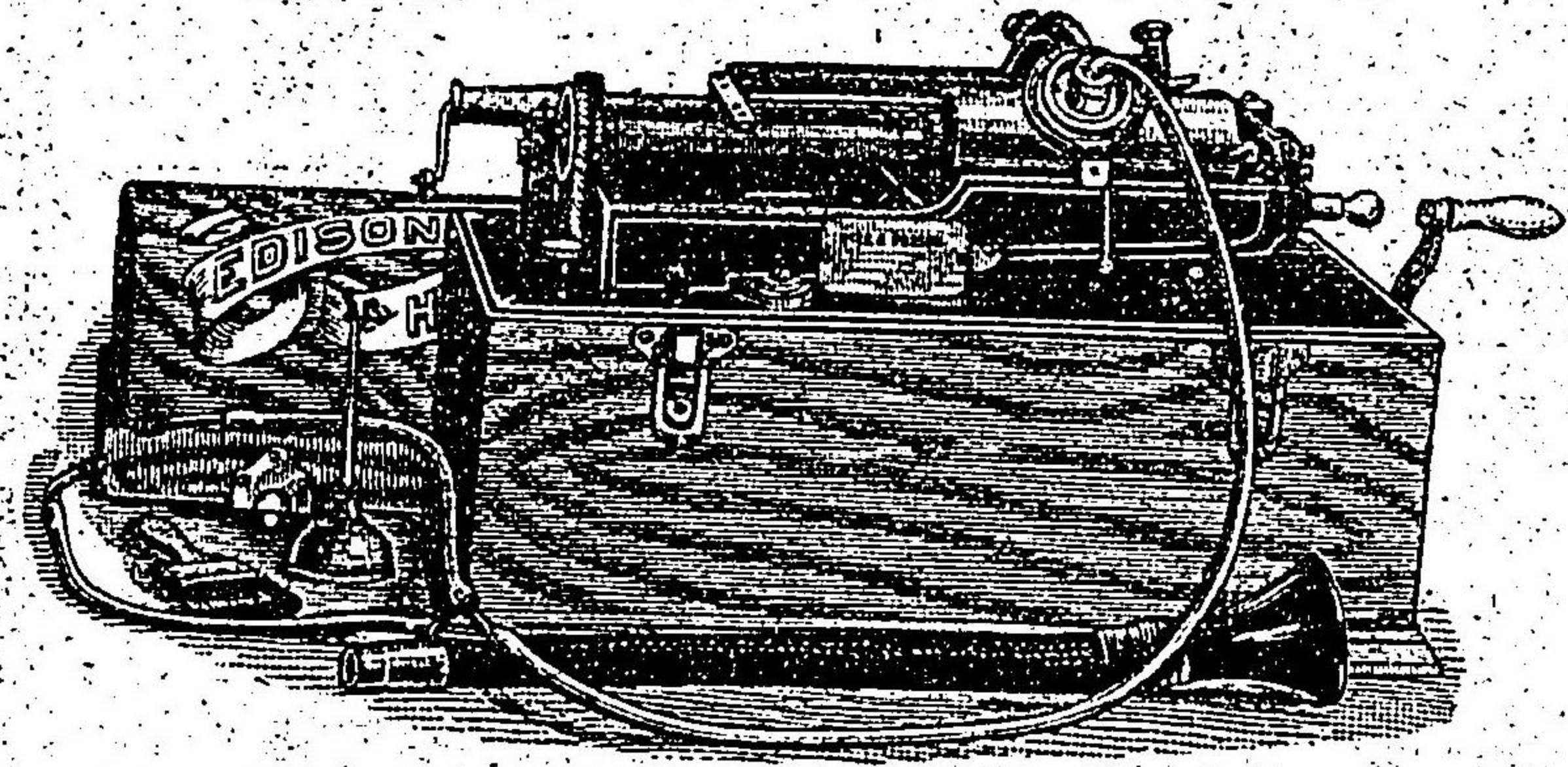
※●械●器●ふ●い●の●も●※

小賣



新奇

卸賣



米國エジソン博士發明

蠟管 一打五圓五拾錢

大聲發音機代價

壹號 金五拾五圓也

貳號 金九拾圓也

いきてはたらく寫眞
金拾貳圓五拾錢

一電氣瓦斯不用

此の廣告により御問
合せの節は本書一覽
の旨御認を乞ふ

大阪市東區心齋橋通

南久寶寺町北へ入東側

舶來雜貨 荒木商店

(電話東二一九番)

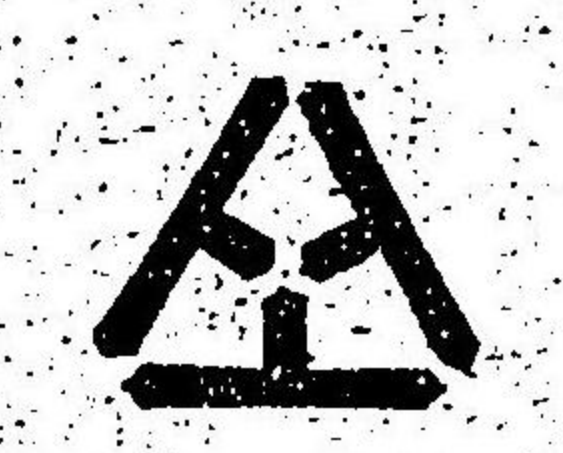
る限に(店商木荒)は合問の品明發

日本鐵道株式會社
貨物取扱會社

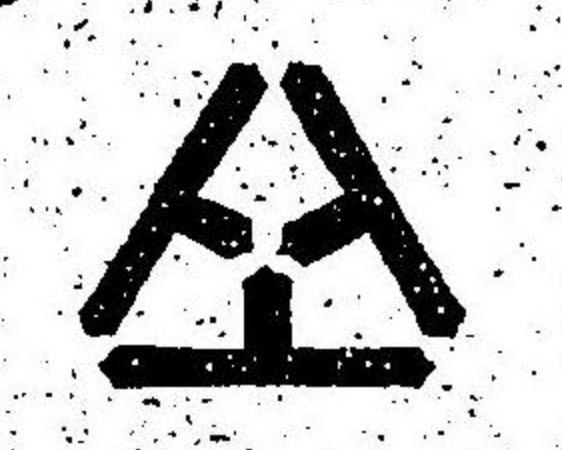
東京神田區花田町六番地
水戸運送店
電話本局四千九百五十五番



東京上野停車場前
水戸運送出張店



東京南千住田川停車場前
水戸運送出張店



廣告

七

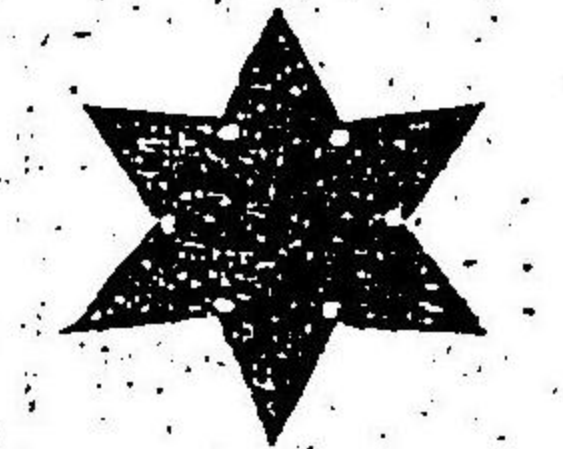


帝國生命保險株式會社

電話番號本局九十五番

保險料ハ高カラズ安カラズ最モ適當ナリ
事務最モ敏活ニシテ諸事ノ扱ヒ鄭重ナリ
規程ノ御入用ハ尋常養老有期短期ノ四種ナリ
申込人數人有之候ハ醫師社員出張ス

東京市日本橋區檜物町六番地
創立以來死者三十九百七十八人拂渡金壹百拾八萬四千圓ニシテ交附金最モ迅速ナリ
現在被保人六萬九千七百四十四人ニシテ最モ業務盛大ノ會社ナリ
現在契約金額貳千壹百拾六萬七千七百圓ニシテ日本第一ナリ
準備金壹百七拾六萬五千八百八拾八圓六拾五錢七厘ニシテ最モ餘裕アリ



關東火災保險株式會社

東京京橋區本材木町三丁目九番地

當會社は 建物家具商品器具器械等の火災保險を營業トす
當會社は 全國各地に支社出張所代理店及申込所を置く
當會社は 毎日保險の申込を受け御一報次第何時にても詳細な
當會社は 低廉なる保險料を以て最も簡易最も確實に保險契約
をなす

廣告

五六



○大坂硫曹株式會社の硫酸は品質純良を以て海外まで其名を博し支那印度南洋諸國へ盛んに輸出し純硝酸は全國他會社の製造し能はざるものを製出し曹達晒粉の如きも一般需用者より非常の好評を博し居れり

大坂市西區 川北字西野 **大坂硫曹株式會社**

○大坂硫曹株式會社の人造肥料は近年の創業に拘るも雖も其効能の卓絶なる其價格の低廉なるを以て稱 **日本無類** 硫曹肥料 の別名を以て四國九州奥羽北海道に至るまで盛に需用せられ今や臺灣沖繩にまで歡迎せらるゝに至れり

●日光線

砥上停車場

宇都宮より
三哩四十八鐵

栃木縣下野國河内郡姿川村大字下砥上に在り日光線に岐れたる第一の停車場とす

鹿沼停車場

宇都宮より
八哩六十八鐵

栃木縣下野國上都賀郡鹿沼町大字鹿沼上野ヶ原にあり停車場前は廣漠たる原野にして連山遠く之を圍み馳望頗る美なり常驛は人口九千七百餘を有し頗る繁盛にして日光線中第一の市街たり麻は此地の特産にして下野製麻會社あり又栃木町へは馬車の便あるを以て交道頻繁を極む又古峯ヶ原への參詣者此驛による者非常に多し

文狹停車場

宇都宮より
十三哩六十六鐵



大坂硫曹株式會社の硫酸は品質純良を以て海外まで其名を捕し支那印度南洋諸國へ盛んに輸出し純硝酸は全國他會社の製造し能はざるものを製出し曹達晒粉の如きも一般需用者より非常の好評を博し居れり

大坂市西區 大坂硫曹株式會社
川北字西野

○大坂硫曹株式會社の人造肥料は近年の創業に拘るも雖も其効能の卓絶なる其價格の低廉なるを以て稱 日本無類 硫曹肥料 の別名を九州奥羽北海道に至るまで盛に需用せられ今や臺灣沖繩にまで歡迎せらるるに至れり

●日光線

砥上停車場

宇都宮より
三哩四十八鐵

栃木縣下野國河内郡菟川村大字下砥上に在り日光線に岐れたる第一の停車場とす

鹿沼停車場

宇都宮より
八哩六十八鐵

栃木縣下野國上都賀郡鹿沼町大字鹿沼上野ヶ原にあり停車場前は廣漠たる原野にして連山遠く之を圍み馳望頗る美なり當驛は人口九千七百餘を有し頗る繁盛にして日光線中第一の市街たり麻は此地の特産にして下野製麻會社あり又栃木町へは馬車の便あるを以て交道頻繁を極む又古峯ヶ原への參詣者此驛による者非常に多し

文狹停車場

宇都宮より
十三哩六十六鐵

栃木縣下野國上都賀郡落合村大字小倉にあり例幣使街道の一邑たるに過ぎず

今市停車場

宇都宮より
二十哩七十九鎖

栃木縣下野國上都賀郡今市町大字今市にあり戸數九百五十、人口五千百餘を有する一市にして南會津地方への通路とす

◎旅 店

渡邊與八

◎物 産

薪炭枕木等の輸出非常に多し、又製氷の輸出一年成百餘噸に及ぶ

日光停車場

宇都宮より
二十五哩

栃木縣下野國上都賀郡日光町字磐戸町にあり當地は我國唯一の遊覽場にして廟社の

壯麗なる山水の奇絶なる他に比類を見ず諺にも日光を見ざれば結構を語るべからずといへり蓋し証言に非ざるべし此地詳細の事は到底小冊子の能く盡す所にあらずば今は只其概要を摘記するに止めむ

◎旅 店

日光ホテル、小西喜一郎、神山徳平、福田半吉等

○二荒の略縁起 天平神護二年三月勝道上人大谷川を涉り初て當山内に到り四本龍寺を創建し後二荒の山頂を究む弘仁元年勅賞して満願寺の號を賜はる爾來座主を代ふること五拾餘世慶長十八年天海大僧正（慈眼大師）光山の貫首に任じ光明院の住職を復興す元和三年天海大僧正勅を奉じて源家康公の遺骸を久能山より當山内に遷し東照大権現と崇む

○晃廟 は日本第一の壯觀にして之れを造營せるの費用は實に費る可からず只將軍家の支出のみを算するも尙黄金七十萬兩に上れりと亦以て其巧麗如何を察するに餘りあるべし今拜覽の順序を記せんに長坂の石段を上り輪王門跡通用門に入り三佛堂に出づ堂中には千手觀音、馬頭觀音、彌陀如來の三躰を安す、夫より裏に廻り兩大師

に詣り相輪塔の横に出つべし塔は僧天海寂山に比し傳教大師の銘文を模寫して建立せしものにして高さ地盤石より七間二尺銅造にして其頭に金瓔珞を垂れたり石段を下り右に石の鳥居を潜れば若州小濱の城主酒井若狹守寄進の五重の塔あり一覽して入口御門を入れれば右に三神庫あり共に丹塗を塗り破風下には大象を彫刻せり左には白木造りの御廐あり其側にある金松樹は周圍一丈餘弘法大師高野山より移植せしものなりと突當りにあるは鍋島信濃守が寄進せる御影石の手水鉢なり長八尺五寸幅四尺高三尺五寸にして頗る美なり夫より右に折れ唐銅の鳥居を潜り右に經堂を見左り石階の傍には伊達政宗献備の南蠻鐵燈籠あり石階を登れば飛越の獅子にして秋元但馬守寄進瑞垣と同石に彫刻せしものとす傳へ云ふ昇廟の經營全く成るや將軍社參ありて親しく其模様を一巡し構造意に滿たざるを以て心竊に嬉ばざりしが歸路此獅子を見るに至り始めて感賞ありしなりと其他朝鮮より献せし虫喰鐘及迴燈籠荷蘭陀及琉球より納めたる燈臺あり鐘樓鼓樓は其左右にあり又鼓樓の西には本地堂あり堂内には三河國峰の薬師の模像を安し其左右には日天月天等十二神を祭る内陳の天井に長さ八間蟠龍の墨畫あり狩野永真安信の筆とす、

○陽明門 は俗に日暮の門と稱し精巧壯麗筆紙の能く盡すべきに非ず今其一班を記せば正面周圍破風造りの樓門にして二重扇垂木の間は唐花の極彩色を施し破風下軒先には金鈴を懸け正面の額は後水尾天皇の眞筆なり額の後は雲に麒麟の彫物とす樹形の梁頭には龍頭を刻し又樹形の間は桐に鳳凰の彫物其下の龍は後藤の目貫き龍と云ふ其廻りは龍馬の彫物なり高欄は仙人唐子の智恵遊び下の樹形の梁頭には牡丹に飛出の獅子又樹形の間は十哲を刻し柱の鼻張りは象頭とす其下には極彩色の隨身あり其天井は天人を畫き又矢來は金剛棚と稱し七子彫とす格天井は狩野古法眼の畫きたる龍にして俗に八方睨と云ふ其裏には同じく四方睨の龍あり柱十二本は皆楓の丸柱にして中柱には木杵の二匹虎とす一本の柱は逆さ柱と稱し俗に魔除柱たりと裏には金色の獅子を排置す以上彫刻は總て良工名匠の手に成り精密なる彩色を施し且つ金色燦然隈なく鏤めあるを以て光彩絢爛として人目を眩し見去り見來て日の暮るるを覺らず當門より以内の彫刻は守信、安信兩氏の素畫にして彫工も亦天下の名手を撰べりと然れども憾むらくは當時只名人とのみ云傳ふるのみにして其誰なるを知るに由なし夫より右に神樂殿護摩堂を望み左に神輿舎を拜し唐門を入れれば即ち拜殿とす

○唐門 は四方唐破風造りにし
て正面には唐銅を以て製する
恙と稱する怪獸あり其形虎に
似たり長さ四尺許又左右の楹
には尻切の龍あり破風下は許
由巢父の彫物中段には河骨澤
瀉を刻し承塵通りは堯舜及竹
林の七賢人を刻す又柱の鼻張
りには菊の籠彫とし正面の兩
柱には二龍に梅竹を添彫し總
て木地の高彫とす格天井は唐
木の一枚板にして雲に天人の
圖を浮彫す兩扉は唐木にして
菊、牡丹、梅等の彫刻あり左



右の瑞籬は草木花鳥の彫刻なり
拜殿は善を窮め美を盡し一見恍惚たらしむ先つ濱椽及高欄は臘色塗りにして向拜の
柱は楸の四方柱とす承塵は素木に鳳凰の高彫にして金を以て彩色す拜殿に添て左に
廻れは本殿と拜殿との合の間に至る此所は御石の間と謂ひ又正面は御本社にして疊
數七十五疊内は内陣、高御倉、内々陣の三つにして真中は東照宮右は頼朝左りは大
閤を安置せり左右にあるは銀無垢の花瓶にして目方十八貫目なり夫に挿したる松竹
梅は皆金銀細工とす又左右の破目は三國の金にて作りたる秋七草の蒔繪とす又拜殿
と石の間の境にある四本の柱は堆朱にして一本の費用八萬兩と謂ふ床は二十疊敷御
影石の一枚石なり夫より立て拜殿に至る中の間は六十三疊敷格天井は百間百種の青
地に丸龍承塵には三十六歌仙の和歌あり後水尾天皇の御親筆、繪は土佐左近將監の
筆とす御襖は金粉に牡丹に唐獅子是は探幽の筆なり東の方は將軍家の着坐にして疊
數十八疊格天井は天蓋造り真中には伽羅木の葵の御紋正面左右の破目は楳杵の一枚
板に桐に鳳凰の彫物なり西は日光宮着坐の間疊數十八疊格天井は天蓋造りにて天人
を彫り破目は鶯松梅の唐木彫とす是にて拜殿を見終る

○寶塔 は再び唐門を出て左に廻れは一本燈籠あり本福門院の寄進とす夫より猫門に到り蛙股の内に睡猫の彫刻あり左り甚五郎の作なりと云之を潜り坂下門を入り二百四段の石階を登れば茲に奥の院あり老杉深く翳して翠滴らんとす寶塔は即ち東照宮の遺骸を納めし墳墓にして黄銅にて作る高さ一丈余是れにて東照宮の拜覽を了る

○二荒山神社 は勝道上人の勸建せし本宮を移せしものにして日光三社の一なり拜殿と本殿との間には化燈籠あり正歴五年鹿沼權三郎入道教阿の娘献納せしものなり刀痕今猶存せり西南隅に三本杉あり即ち神木と稱す

○三代將軍の靈社 二王門を入れば寶庫あり右に御手洗屋あり鍋島信濃守寄進とす靈屋の天井に白龍を畫けるは狩野安信の筆とす石段を上れば二天門なり右に持國天左に廣目天の木像を安す裏面には風雷二神の像あり頗る異形とす題額は後光明院の震筆なり門を入り右に石階を上れば鐘樓、鼓樓左右に對立し巍然壯觀をなす夜叉門は第三の門なり丹亞黄金を以て彩色し左右には提陀羅毘陀羅を置き裏には烏摩勒阿跋摩の都合四夜叉を安す門内には諸侯の献納せし燈籠其他朝鮮國より納めたる銅造の燈籠あり唐門を入れば拜殿にして六十三疊御中の間は十八疊とす正面扉内には三代

將軍の木像を安し格天井は蠟色格子の内は百間百色紺地に金の蟠龍を彫刻し承塵は花鳥を刻して金の彩色をなす正面破目は金地に獅子を畫き狩野守信、安信の筆とす中央には金装の天蓋あり左右にある柳に垂梅並に蓮花及鶴、力士の燭臺は御三家より献納せしものなり又青貝造り經机 經箱十二對には皆經文を藏せり夫より唐門を出て右に瑞籬を廻り皇嘉門（俗に龍宮造りと唱へ其構造前諸門に異なれり）を入り石階を登れば奥の院拜殿に達す拜殿の前には銅製の手桶に蓮花を挿せり拜殿は格天井にして黒色金氣なし中央に前田家奥方青苔院殿献納金製の天蓋あり奥の院寶塔は拜殿の正後とす銅造にして擬寶珠形なり是にて拜覽を終る

○祭日 東照宮の祭典は毎年六月二日及び九月十七日の兩度とし日光山鎮座二荒神社は毎年四月十七日とし男體山の開帳祭は毎年舊曆七月一日より七日間執行す

○露降の 瀧へは稻荷川を渡り外山を廻り小倉山麓に沿ひ崎嶇北行すること一里余一山頭に出つ是れ望瀑臺にして俯瞰すれば白布敷流絶壁に懸るを見る即ち露降の瀧とす頭を廻らせは連山波濤の如く脚下を走り又總野の廣原を隔て筑波の突兀たるを望む今市近傍の村落は歴々指點すべし實に美觀とす夫より更に巖坂を下る四町許直

ちに瀑下に達す瀑は二級に落ち上層を一の瀧と云高十四五丈下層二の瀑と云高十三四丈水勢岩峭に激して流沫飛散する烟霧の如し衣袖爲めに濕ふ此瀑は日光三大瀑の一にして壯觀云はん方なし

○合瀧 は大谷の急瀧岩に狹控せられて遂に潭中に射下するの處とす水勢の壯快なる岩石の峭兀たる日光入景の一として愧ぢざるなり淵に臨んで躡居せる一大岩石あり上に靈庇閣と稱して護摩堂あり前岸削絶たる巖面に梵字にし憾捨の二字を現はす字體分明弘法の筆なりと云此の處合瀧の全景を一集して洩すなし

○裏見の瀧 神橋より左に切れ中禪寺舊道より日光ホテルの前を通り蓮華石を經入町を出離れ右に裏見新道に入り數十歩せば久志良原に出つ一路叢中を穿て翠嵐面を掠め殊に爽快を感せしむ行々十町許斷崖の上に出で俯して湓流を見る即ち裏見の下流なり是より右に折れ水聲を踏で礮ること十町許一茶店あり此處より瀑迄は二町許岩壁を削鑿し九折して僅に一蹶を通するのみ潭は四圍劊削たる岩壁の裡にして別に一境をなす瀧は大巖の鑿口より注射する者にして高十丈許幅六七尺噴溢して下る巖を攀ち廻りて瀑背に立つを得べし眞に壯觀とす又其右左には白糸、相生の兩瀑ありて

壯觀を添ゆ其角の句あり「暫くは瀧にこもるや夏の初」三伏の候と雖ども此境に至れば冷氣骨に透して始んと暑をしらざるものゝ如し

○般若、方等、華巖の瀧 夫より前の茶店に戻り前溪を渡り深林を穿て半里許清瀧村に出つ是中禪寺本道とす是より溪流に沿ひ山腰を廻り馬返に達す一茶店あり蔦屋と云ふ往復の客必ず休憩するの處なり是より中禪寺湖迄は舊道一里十二町新道二里而して道益々峻峽の間に入て四顧の風景筆紙の盡すべきに非ず或は大谷の急瀧岩に激して鞋を噛まんとし或は恠巖亂翔して頭を搏せんとす壯絶其比なし行くこと數町深澤に至る華巖、般若、方等三瀧の下流湊合する處とす是より曲折せる坂路を上り劊ヶ峰の茶店に達す右方谿澗を隔てゝ般若、方等の瀑あり仙女姿を愧して素簾を掩ふに異ならず又遙かに左方山腹を擬視すれば白布一流翠嵐の裡に見る是布引の瀧とす眺望甚佳なり夫より透曲せる山道を登ること十數町、中の茶屋に達す山愈高くして谿益々深く山翠蒼を凝して涼瀟擲すべし店前に一磐石あり磁石なりと云ふ試に金屬を取て之に接するに引力極めて微なり夫より猶曲折して登ること十町許山頂に達す路頗る平坦にして大平と稱し深林鬱蒼畫猶暗し行くこと二三町すれば華巖の瀧にし

て瀑は前崖に掛て高さ七十丈中禪寺湖の下流此處に至りて絶壁を噴射する者す崖を削りて一危溪あり觀瀑者の爲に設く杖に絶て漸く降ること數十間瀑は恰も其面を掠め咆哮として潭中に落つる状銀蛇の洞に飲に似たり實に關東第一の壯瀑とす頭を延て潭を瞰めは水烟脚下に滿ち濛々として水聲を聞くのみ又瀑下は人跡の到らざるを以て岩燕と稱する小鳥無數棲息し水烟を切て翱翔する一奇觀とす瀑畔、湖山の碑あり又此近傍の樹木は總て霧藻と稱する青苔を生す夫より數丁にして中禪寺湖に達す

○中禪寺湖 は南湖雪浪湖幸湖等の稱あり東西三里南北一里周圍七里三十二町實に山中第一の大湖とす湖畔に泉屋、葛屋、米屋、中村屋等數軒の宿屋あり、湖は澄みて鏡の如く翠巒四方を環り其絶勝云はん方なし此湖は古來魚蟲の生せしこと無かりしが維新後、鯉、嘉魚、鮭、鱒等數萬尾を放ち其生否を檢せしに今は山中一の漁場とはなれり各旅亭にては湖にて獲たる鱒、鯉等を調理して膳に上す風味殊に佳なり又小舟に棹さして沿岸の風景を探る最妙なり寺崎は湖の南岸に沿て慈覺大師、藥師堂を創置し手刻の本尊を安置せし所すと堂は湖中に斗出する一丘地にあるを以て

四顧の風景殊に明媚とす又歌の濱は其横にあり勝道上人汀濱に修行せし所とす此地暑中寒暖計日中は八十度前後朝夕は七十度前後とす真に避暑には屈竟の地と謂つべし中宮祠より登ること三里男體山の頂きには國幣中社二荒神社あり毎年陰曆七月一日より七日間古例として登拜の神事あるを以て彼の白衣を纏ひたる信者先を争ふて登山參拜する者甚多く毎に萬を以て數ふと謂ふ男體山は直立凡う八千九百九十九尺登覽の勝想ふべし

○湯本 は是又有名なる温泉場にして分れて十となる曰く河原湯、純子湯、姥湯、瀧湯、笹湯、御所湯、自在湯、蓼の湯、鶴の湯とす地極めて幽邃なるを以て避暑旅行者常に絶ゆることなし中宮祠より三里中禪寺湖岸を廻り行々數町男體山麓樹木蒼鬱たる間を過ぎて菖蒲沼に出て(或は小舟を雇て湖を渡るも妙なり)右折して地獄川を涉たり地獄の茶屋より溪流に沿ひて左に曲り數歩せば龍頭の瀧に到る此邊は秋季紅葉の勝地たるを以て紅葉の瀧とも稱す高さ百六十間湯瀧の下流にして尙數所の小瀑となつて中禪寺湖に落つ絶勝裏見、霧降と競ふべし是より赤沼ヶ原に出づれば一望渺茫たる平原にして六七月の頃に至れば春信始めて動き幾千百種の草花一時に發し

爛熳として花甍を敷けるが如し御花畑の稱ある所以か平原漸く盡くる所、坂あり之を登れば湯湖にして湯瀧は其落口にあり小笹原を降りて直ちに其下に達す高四十餘丈幅十四五間水勢岩に激して響き百雷の如し頗る奇觀とす湯湖は東西十四五町南北二十五六町とす岸に沿って進めば即ち湯本温泉場にして後は白根山温泉ヶ嶽等を負ひ前は湯湖の青藍を引き一仙境とす宿屋は吉見屋善右衛門、山田屋善六を始め松本半左衛門、板屋九平、渡邊吉郎平、清水屋長吉、釜屋辰藏、佐野屋新平、南間新十郎、米屋吉平等とす就中山田屋、吉見屋は家屋最も廣くして内湯の設けもあり泉質は何れも硫黄泉にして其色は無色透明少しく酸味を帯び且硫酸水素の臭ひあり此浴場は日光町民の有にして陰曆四月八日に至り初めて浴室を開き九月八日を期して山麓に降る此地海面を抜くこと四千尺氣候は土用中晝は八十度朝夕七十度を昇降し實に暑さを知らざるの地とす又前面湯湖は魚類蕃殖せるを以て小舟を泛べ網を投して湯治中の徒然を慰むるも可なり得たる鯉鮒は手から調理して味ふも是亦避暑の一興なるべし

◎日光名産

紫蘇卷番椒、日光羊羹、湯波、塗物、曲物、挽物類とす又八汐花は日光特有の名花にして形蹠蹠の如し五月中旬には中禪寺湖邊一面咲揃頗る美觀とす又石楠木も殆んど同時頃満開にして殊に來觀する者多し

日光線終り

常村内高鎮座多阿神社ハ延喜ノ官帳載スル
 所元太田鎮座八社ノ一ニシテ名神大ノ社ナリ
 同中本元ニシテ相馬郡將門公所祭元尊像妙ナリ
 下總國馬郡守屋城鎮座ナリシ祭元尊像妙ナリ
 相馬郡當國馬郡守屋城鎮座ナリシ祭元尊像妙ナリ
 月一ニ日野馬追祭等アリテ夙ニ其名天ニ
 著シ一ニ日野馬追祭等アリテ夙ニ其名天ニ
 又同社内ニ大同年中田村麻呂將軍東夷追討
 社殿千有餘年ノ爲メ勸請ノ八幡社アリ其
 和名抄其舊年ノ爲メ勸請ノ八幡社アリ其
 池ノ名抄其舊年ノ爲メ勸請ノ八幡社アリ其
 隣村大舊跡アリテ祭文ノ所ノ杖引小鶴ハ其
 ノ時ニ酒ヲ造リテ祭行方郡八社ノ一ナリ今
 ノニシテ喜式元行方郡八社ノ一ナリ今
 同村鎮座栗島神社ハ古來ヨリ女人守護ノ靈
 神ト稱シ四時女人參詣絶ヘス

丸屋支利店助

廣告

磐城相馬原町停車場前
 日本同盟大旅館

廣告

拜啓益々御清昌之段奉大慶欣賀降而小店
 事務御多繁取候之擴張御來候御厚情
 之程舉店奉深謝候就ては俗に云ふ極大
 盛至衰と爾來深謝候就ては俗に云ふ極大
 改を履まさらんを多期御用向御仰付
 願御信用ありて不拘多少御用向御仰付
 ん事信を謹白

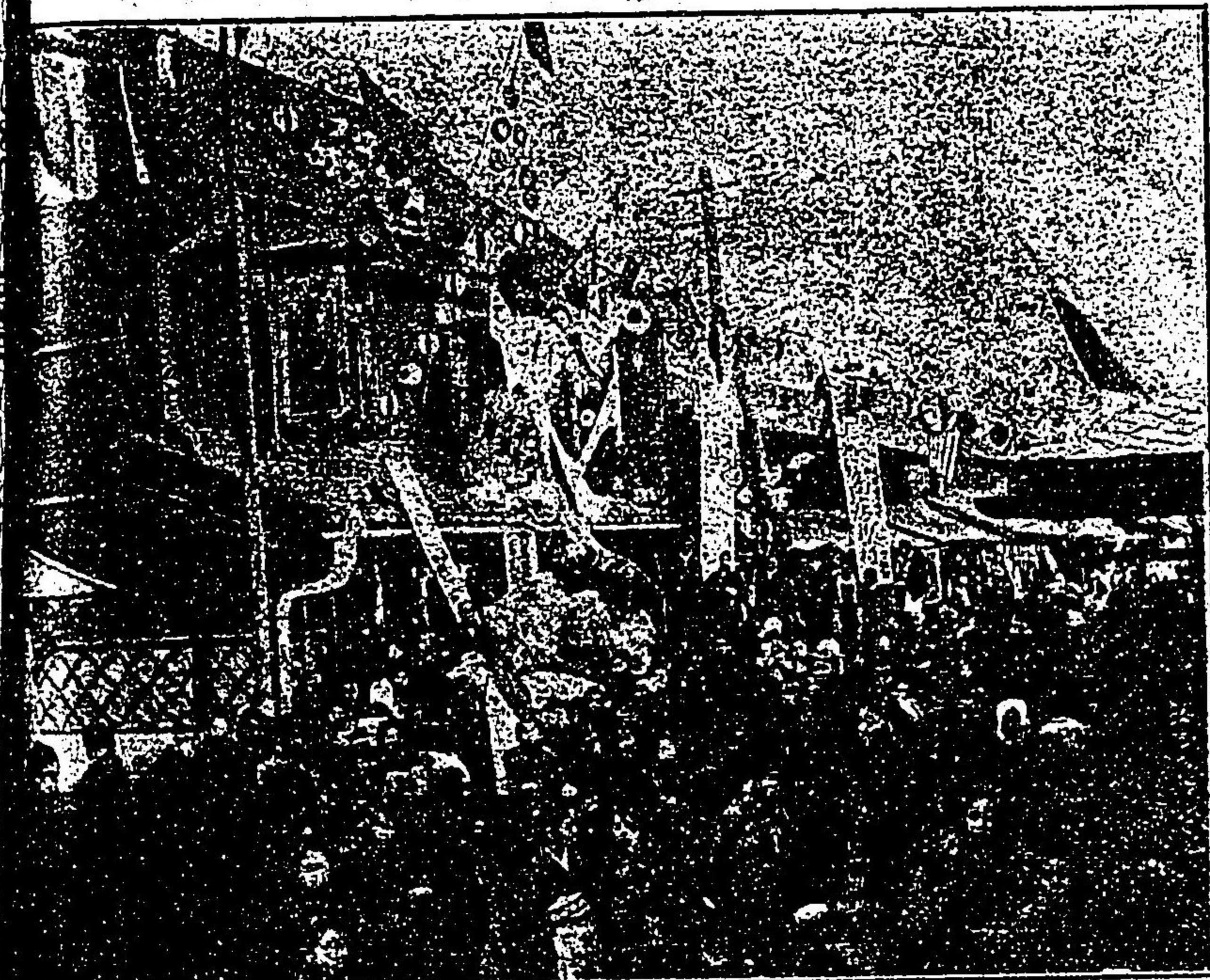


阿部運送店

鐵道積貨物取扱所
 附言 當驛ノ位置
 國道ニ沿ヒ西ハ有名ナル温泉場飯坂湯
 野兩町ニ通シ道程僅カニ三十丁又遙カ
 ノ上經テ米澤市ニ達ス一小時以テ南瀨
 ハ伊達名物ナル蠶種生糸真綿ノ産地東
 原ニシテ桑折ニ至ル

5-1

THE YUTARO NEMOTO
 APOTHECARY
 KōRIYAMA IWASHIRO JAPAN



廣
告

營業課目

- 醫科用藥
- 工業用藥
- 理化學藥
- 處方調劑藥
- 消毒材料
- 顏料染料
- 各國賣藥
- 化粧品類
- 時計各種
- 和洋酒類
- 食料罐詰
- 砂糖石油

根本祐太郎商店

家號さかい

岩代國安積郡山部町仲町四十七番地

●特色！
 摯實此れ經とし眞率
 の此れ締とし以て文明
 の商人たるを期す

●特色！
 品質を精選し估價を
 廉低にし以て勉強の
 趣者たるを期す

第二師團御定宿
 海軍旅舎
 青森
 北海道
 定宿

盛岡停車場前
 清風館

金田一久米之助

岩手縣監獄署工場製

屋根瓦土管一手賣捌所

廣
告

特色

當館ハ幽邃ニノ眺望佳
 絶皇族方ヲ始貴賓ノ御
 宿泊不尠殊ニ御取扱鄭
 重御宿料廉直勉強仕候

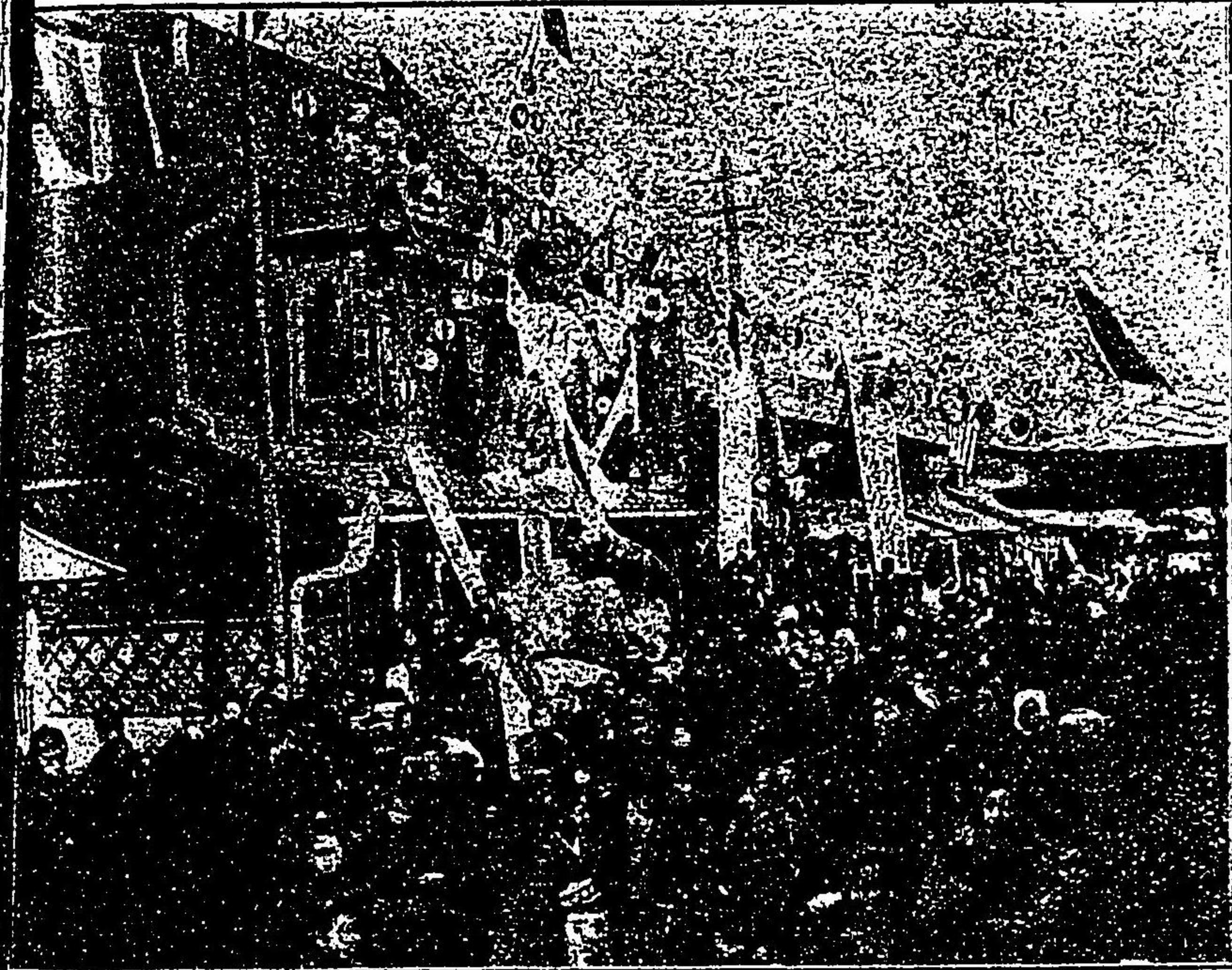
信濃
 長野
 旅舎
 犀北館

位置

當館ハ縣廳其他諸官衙
 ニ圍繞ヒラレ長野停車
 場ト善光寺トノ中間ニ
 シテ公私用御參詣御發
 着トモ御便宜ニ御座候

三

THE YUTARO NEMOTO
 APOTHECARY
 KORIYAMA IWASHIRO JAPAN



廣告

營業課目

- 醫科用藥
- 工業用藥
- 理化學藥
- 處方調劑藥
- 消毒材料
- 顏料染料
- 各國賣藥劑
- 化粧品類
- 時計各種師
- 和洋酒類
- 食料罐詰
- 砂糖石油

根本祐太郎商店

家號さかい

岩代國安郡積郡山町仲町十四番七地

●特色！
 熱實此れ經とし眞率
 此れ緯とし以て文明
 の商人たるを期す

●特色！
 品質を精選し估價を
 廉低にし以て勉強の
 魁者たるを期す

第二師團御定宿
 海軍旅舎
 青森
 北海道

定宿

盛岡停車場前
 清風館

金田一久米之助

岩手縣監獄署工場製

屋根瓦土管一手賣捌所

廣告

特色

當館ハ幽邃ニ眺望佳
 絶皇族方ヲ始貴賓ノ御
 宿泊不尠殊ニ御取扱鄭
 重御宿料廉直勉強仕候

信濃
 長野

犀北館

位置

當館ハ縣廳其他諸官衙
 ニ圍繞ヒラレ長野停車場
 場ト善光寺トノ中間ニ
 シテ公私用御參詣御發
 着トモ御便宜ニ御座候

三

廣告

SENDAI HOTEL

仙臺木テル

仙臺鎮道傳車場真向

仙臺市國分町

大泉梅治郎

全停車場前

大泉支店

四

金銀時計及鎖類

貴金屬
寶石入指輪各種

洋服用粧飾品

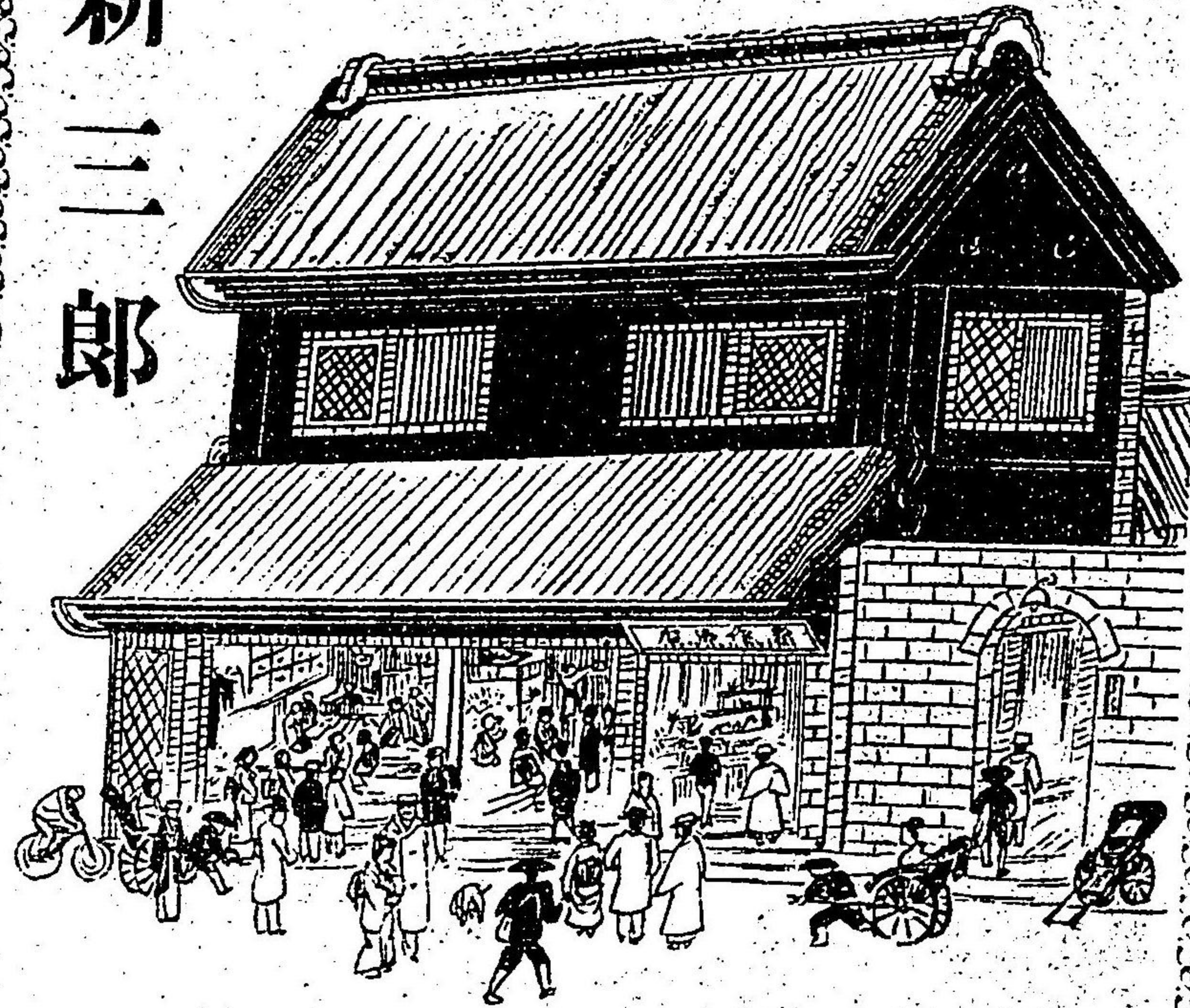
其他美術品種々

仙臺市國分町

糸作商店

阿部新三郎

廣告



五

北海道札幌區

山形屋 大竹敬助謹白

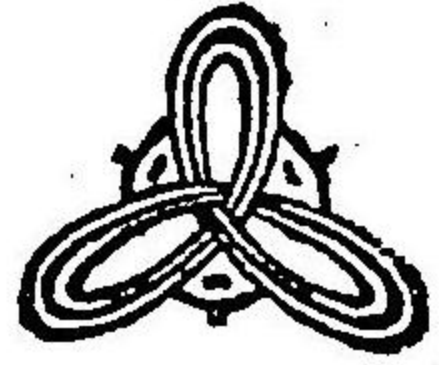
愈擴張を以て多々倍辨し尙且つ
奮て本分を盡さんとす江湖の
諸彦希くは舊倍の御愛顧あ
らんことを以上

泊

安眠自由の宿

まよあ
やた
うあつ
右なれ
か
せふ
まよあせ
四方のあ人

農工商務省 登録商標



内外各國受領賞牌
芳香馥郁薰江湖

御用御齋油

謹製發賣元
茨城縣水戸市馬口勞町
宮内省御用達
小泉茂兵衛

全國鐵道貨物取扱所

重ナル當地
之製產物

春諸大石

秋種麥材

蠶桑大木

繭苗豆炭

仲仙道神保原驛
停車場前

國內通運取引店

阿佐美運送店

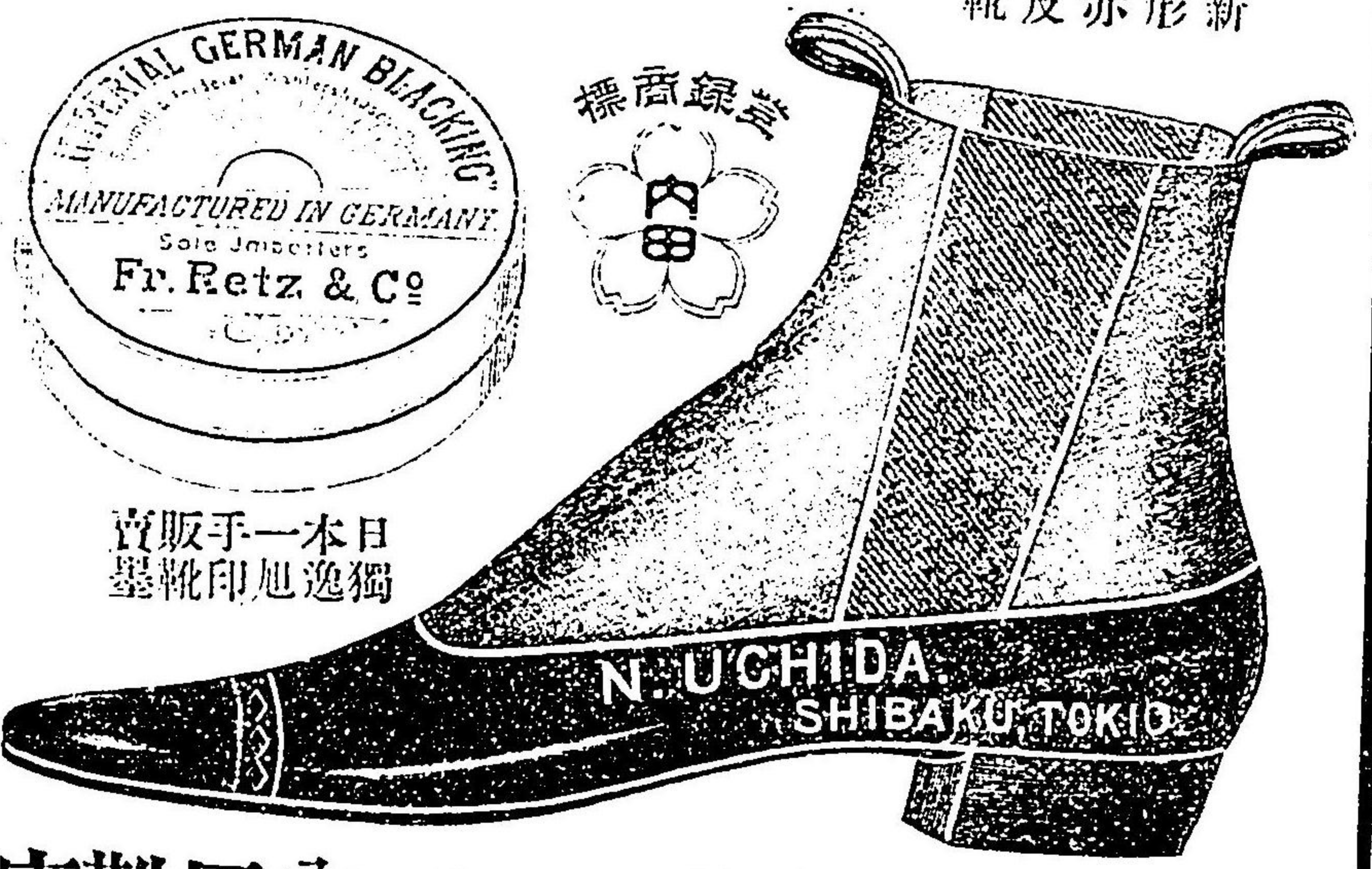
廣告



株式會社 東京東山
行銀西東

東京市日本橋區
横山町二丁目
電話浪花二八四番

寸法書要定價表郵券三錢御送附アラ進呈
新形赤皮靴



卸賣靴靴 東京東山 芝見區 (電新五一番) 內田靴店

氣車に勝る 至急の用法

否子宮病の道の妙藥

●十年の血の道三週間にて全治す

中將湯の名譽

產科婦人科專門諸大醫の御稱賛を得たるのみならず、長くも上宮様方の御用を蒙るに到る誠醫學博士 慈東病院院長

高木 兼寛先生 (東京) 產科婦人科專門醫學士 櫻井 丙院長

櫻井 郁治郎先生 (東京) 產科婦人科專門醫學士

木村 順吉先生 (名古屋) 婦人科專門醫學士

朝山 義六先生 (横浜) 產科婦人科專門醫學士

佐伯 理一郎先生 (東京) 大阪緒方病院婦人科專門醫學士

緒方 正清先生 (大阪) 產科婦人科專門醫學士

小林 山卿先生 (大阪) 愛知病院婦人科專門醫學士

柴田 耕一先生 (名古屋) 右の外三十餘名の大家諸君の稱賛を蒙りましたるも略す

津中將湯

廣告

わ八

子宮病血の道

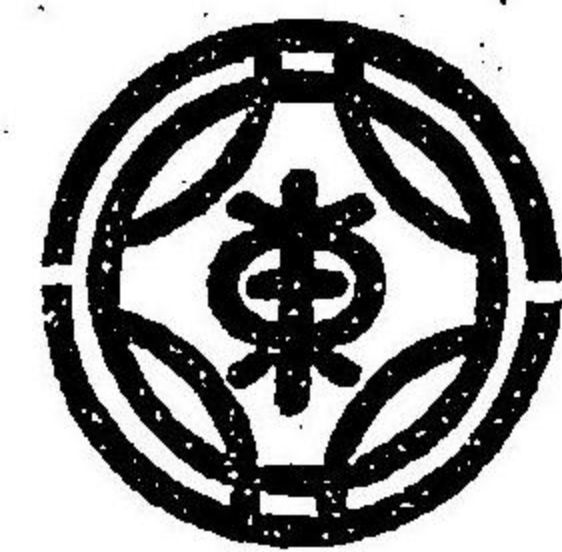
子宮病血の道
子宮病血の道
子宮病血の道



定價
一日 七錢五厘
三日 廿二錢
七日 四十五錢
十五日 八十五錢
三十日 一圓六十錢

本舖 東京日本橋區
通四丁目
支店 大阪界筋區
北へ入る

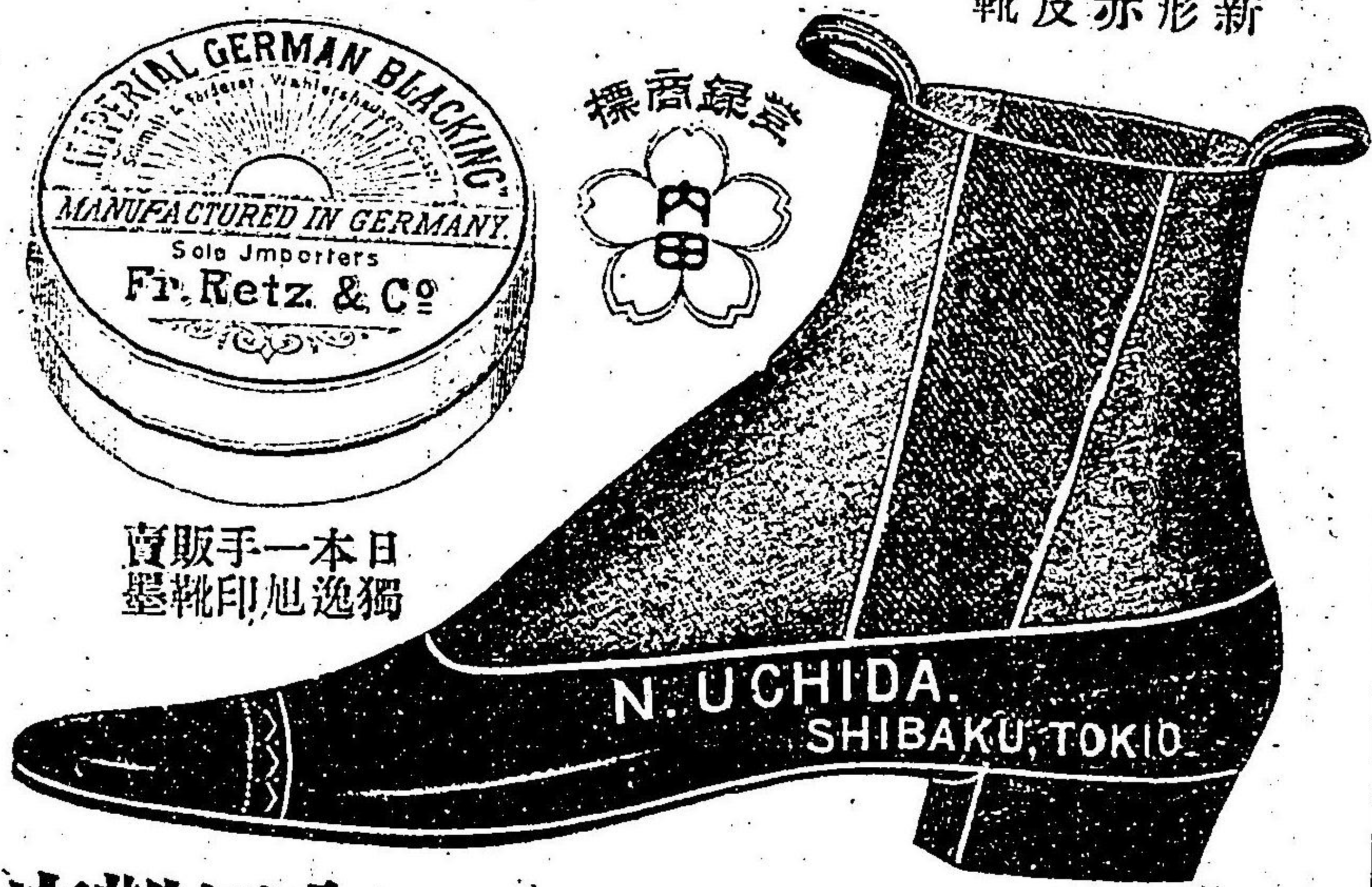
津村順天堂
津村順天堂



株式會社
東京西銀行

東京市日本橋區
横山町二丁目
電話浪花二八四番

寸法要書定價表郵券三錢御送附アラ進呈ス
新形赤皮靴



日本第一
獨逸旭印靴賣

N. UCHIDA.
SHIBAKU, TOKIO.

卸賣靴東東京芝區 (電話一五番五) 内田靴店
東京芝區 (電話一五番五) 内田靴店

氣車に勝る 至急の用法

否子宮病の道の妙藥

中將湯の名譽
產科婦人科專門醫大醫の御稱譽を得たるのみならず、
本邦の名譽と云ふべし。此方は、婦人の御用と云ふに到る誠
醫學博士志村中將湯
高木兼寛先生 (東京)
櫻井郁治郎先生 (東京)
産科婦人科專門醫士志村中將湯
木村順吉先生 (名古屋)
朝山義六先生 (東京)
佐伯理一郎先生 (東京)
大阪府方病院婦人科專門醫
緒方正清先生 (天徳)
産科婦人科專門醫
小嶋先生 (天徳)
柴田新一先生 (名古屋)
要知、此方は、婦人の御用と云ふに到る誠

十年の血の道三週間にて全治す

子宮病の道

子宮病の道
婦人の御用と云ふに到る誠

本舖 東京日本橋區
支店 大阪日本橋區
津村順天堂
津村順天堂

價定

日分七錢五分
月分七錢五分
半年分三錢五分
一年分三錢五分

廣告

新築落成

東京市日本橋區本石町
三丁目九番地
茗荷屋

本店 **安川喜一郎**

電話本局千〇二十五番

同 日本橋區數寄屋町

十七番地

茗荷屋

支店 末廣館

安川喜一郎

電話本局八百三十六番

待遇懇切

注意 本支店共日本橋ヲ距ル僅カニ壹
町ニ御座候

カ二

上州四萬溫泉

當溫泉の幽邃清雅なる泉質の純良にして
功驗の靈著なる既に普く世人の熟知せらる
處又言を要せずと雖就中人一度杖を此地
に曳き此靈泉に浴し清爽の空氣に呼吸し山
水明眉の間に起臥せば胸懷曠遠豈獨り病痼
を醫するのみに止まらんや句あり一能醫病
又能醫俗一と眞に是れ脱俗の仙郷と謂つ可
し弊館此度三層樓を増築し萬事注意出精仕
候間倍舊御愛顧の程奉希候

關善 是客室開豁にして空氣の流
通極めてよし

關善 是溪流に臨んで山水の眺望
最もよし

關善 是浴場清潔邸内平坦入浴に
便利なり

關善 是諸事丁寧親切にして輕費
を専一とす

尚御申越次第道程順序溫泉分析表其他當地
の景况等詳細御報知可仕候

日本同盟大旅館 **關善平**
四萬壹等溫泉元



物織毛他其ル子ンラフ
業 造 製

社會式株系毛阪大

柄長北字大村崎豐郡成西府阪大
番四二五東話電

陸軍省御用品



標

商

海軍省御用品

廣告

カ三

Hannel Factory,
Klanagara Toyosaki mun,
Nishinari Gori, Osaka.
(Phone. 724)

- 一 本社ハ日本ニ於テフランネル製造業ノ
鼻祖ナリ
- 一 製品佳良耐久ナルコト優ニ舶來品ノ上
位ヲ占ム
- 一 縮柄模様高尚優美舶來品ニ比シ價最モ
廉ナリ

廣告

謹告

各位益々御繁榮之段奉大賀候隨
 て弊店儀開業以來日尙淺きも幸
 華客諸君の御高評を蒙り日に月
 に隆盛に趣き難有仕合に存候就
 ては爾來尙一層勉勵致し最も迅
 速丁寧に取り扱且御注文の日限を
 誤らざる様注意を加へ御得意様
 方の御意に叶はんとを勉め申候
 間何卒倍舊御引立の程偏に奉希
 上候也

野州宇都宮停車場前

石材特約取扱所

運送店

か四

日本鐵道株式會社貨物取扱人

宇都宮市停車場前

内國通運株式會社 宇都宮代理店

坂本運送店

池田運送店

菊池運送店

口第六十三號

日本鐵道株式會社荷物取扱人

磐城停車場前

平運送合資會社

TAIKIOKUKWAN
OR
Fujlya-Hotel

長野市大門町
舊本陣

對旭館

○本館ハ市街ノ中央ニアル大旅館ニテ和洋客室各數十ヲ有シ室内美庭眺最
 ○モ佳内外貴賓ノ御旅館ニ適ス
 ○善光寺御參詣並ニ地方御遊遊ノ方ヘハ懇切ニ御案内申上候
 長野ステーション前 ふちや支店
 長野 ホテル
 吉田ステーション前 ふちや支店
 有栖川宮殿下 御旅館
 北白川宮殿下
 閑院宮殿下
 ◎私設電話本支店ニ備アリ
 ◎各室盡ク電燈ヲ點火ス

藤屋平五郎

御旅館

廣告

か五

廣告

旅人宿營業

磐城國相馬郡小高町
小松屋號

二 高野忠助

全停車場前

全支店

内國通運株式會社取引店

二 運送店

か六

謹告

弊店ハ日本鐵道株式會社常磐線ノ開通ト同時ニ貨物取扱ニ從事致候處幸ニ今日ノ隆盛ニ至ルハ全ク貨主諸君ノ御愛顧ニ依ルト奉感謝候其厚情ニ酬イ且ツ向來ノ隆盛ヲトセテ爲メ遞送迅速鄭重ハ勿論運賃低廉ニ取扱可申上候間舊ニ倍シ御出荷アラシヨヲ奉希望候也

磐城中村停車場前
北上株式會社聯合店

三 今野運送店

磐城小高停車場前
北上株式會社聯合店

三 今野運送店

小高支店

廣告

草津溫泉宿 廣告

弊店は當溫泉場の中中央にありて壯麗清洒たる數棟の客館を有し専ら懇切と確實とを以て營業の本旨とす特に客室は清鮮なる空氣流通し四顧の眺望亦極めて佳く加ふるに内湯は清冽にして溫泉は自由に爲すを得べく各湯室へ行くに尤便なり尙當溫泉の効能道程等を知らんとし玉ふ君達には端書にて御通知次第速に當溫泉案内記數部無代にて送呈す

草津溫泉
大東館 山本與平次

か七

寛永年中祖先カ川船運送業ヲ創設シテヨリ以來三百年後ノ今日ニ至ルマデ運綿トシテ同一ノ營業ヲ繼續シ鐵道開通ト共ニ汽車積運送ノ取扱ヲナシ居ルハ關東中獨リ當店アルノミ

機敏 足利停車場前

速達 早川運送本店

電信略號 〇二

桐生停車場前

親切 早川運送支店

電信略號キリ〇二



親切 勉強

廣告

東京日本橋區小舟町三丁目三番地

百足屋

金小林彌兵衛

(長距離電話加入浪花八十八番)

和製舶來砂糖共良品ヲ相撰大勉強廉價ヲ以テ販賣可仕候間何卒御注文願上候

◆日本精製糖會社製品特約販賣仕候

相場氣配狀御入用の際は御報知次第時々御通報可申上候

砂糖問屋

●品川線

板橋停車場

赤羽より
二哩三十八級

東京府下北豊島郡板橋町元瀧川村にあり中山道の首亭にして街の中央に岐路あり左すれば川越街道とす

◎交通

巣鴨村へ十町、板橋村へ拾五町、練馬村へ一里余火藥製造所へ六町

目白停車場

赤羽より
四哩二十七級

東京府下北豊島郡高田村字清水ヶ窪にあり

◎神社寺院

○鬼子母神 は村内雜司ヶ谷にあり本尊訶梨帝母天(鬼子母神)の像を安じ副殿に圓満

東京日本橋區小舟町三丁目三番地

百足屋

金小林彌兵衛

(長距離電話加入浪花八十八番)

和製舶來砂糖共良品ヲ相撰大勉強廉價ヲ以テ販賣可仕候間何卒御注文願上候

◇日本精製糖會社製品特約販賣仕候

相場氣配狀御入用の際は御報知次第時々御通報可申上候

砂糖問屋

●品川線

板橋停車場

赤羽より
二哩三十八銀

東京府下北豊島郡板橋町元瀧川村にあり中山道の首亭にして街の中央に岐路あり左すれば川越街道とす

◎交通

巣鴨村へ十町、板橋村へ拾五町、練馬村へ一里余火藥製造所へ六町

目白停車場

赤羽より
四哩二十七銀

東京府下北豊島郡高田村字清水ヶ窪にあり

◎神社寺院

○鬼子母神 は村内雜司ヶ谷にあり本尊阿梨帝母天(鬼子母神)の像を安し副殿に圓滿

具足天井に十羅刹女像を置く昔も永祿四年此地の住民某なる者一池水に毎夜星光の現映するを看土中を穿ちて訶梨帝母天の像を得たりと今に於て星跡の清水又は星の井とも稱せり境内には巨大なる銀杏樹多し又茶店相列りて賽詣の客散策の士常に絶ゆることなし毎歲十一月八日より十八日迄は御會式と云ひ參詣頗る多し

新宿停車場

赤羽より
六哩三十二銀

東京府下南豊島郡淀橋町元角筈村にあり甲武鐵道と交叉の驛とす

◎名所

- 十二所隠現 停車場より十町許社内幽靜にして老樹蒼鬱たり池あり澄透深あり清冷亦是消夏の一境たり
- 井の頭辨天 三鷹村大字牟禮にあり本尊辨才天は天慶年間六孫王經基の安置せしものなりと池水は即ち神田上水の源泉にして風光頗る美なり此處に至らんに新宿より甲武鐵道線に乘換荻窪驛より下車するを便とす

- 小金井の櫻 甲武線境驛より十町許多摩川上水の兩岸盡く櫻樹にして殆ど里余に達す就中小金井橋の近傍は展望最美なり
- 堀の内妙法寺 甲武線中野驛より數町本尊日蓮上人の像は徒弟日朝の靈木にて彫刻し上人の點睛せしものなり信徒の參詣常に多し特に七月の千部會及十月の御會式には來詣者頗る多く雜踏比なし

澁谷停車場

赤羽より
八哩七十銀

東京府下南豊島郡中澁谷村にあり

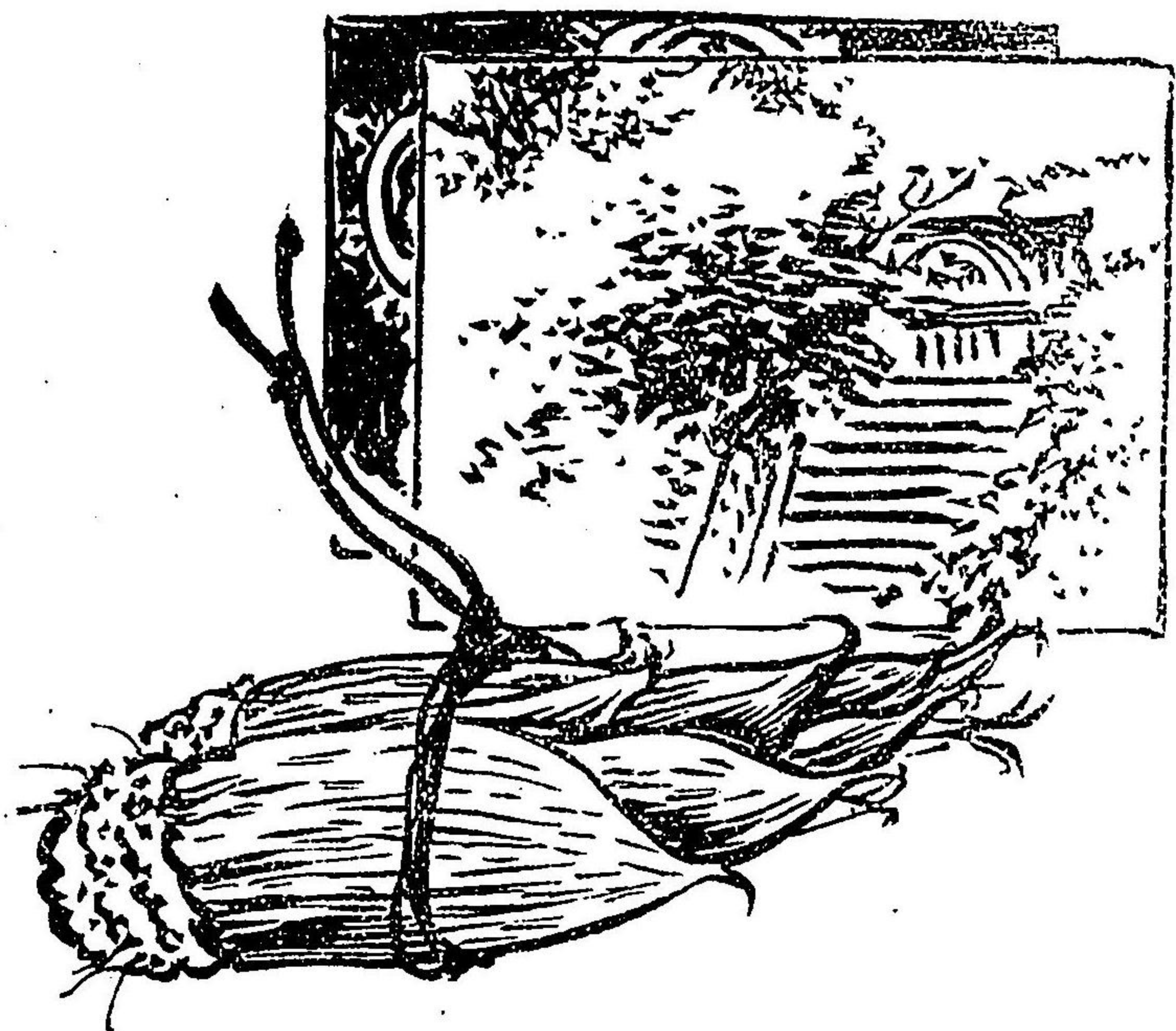
- 澁谷氷川社 村社にして源賴朝勸請せし處なりと
- 咲花園 元廣尾町にあり園の中央に澁谷川流れ岸に添て小丘あり頗る風致をなす園内には四季花の絶ゆることなく就中春の牡丹秋の菊花は特に其名高し

目黒停車場

赤羽より
十哩四十六銀

東京府下荏原郡大崎村字上大崎
にあり

○目黒不動 停車場より十四五町
瀧泉寺と云ふ本尊は慈覺大師の
作なり堂宇壯麗にして樓門の額
は後水尾帝の震筆なり境内に數
多の櫻あり獨鈷の瀧は清水龍口
より迸り如何なる早天と雖とも
溜るゝことなき夏時は避暑客の
來遊するもの極めて多し門前の
割烹店又清潔なり此地笥の名地
にして其美味を賞せむと特に來
遊する客少なからず料理店は橋
和屋を上等とす不動の門前に



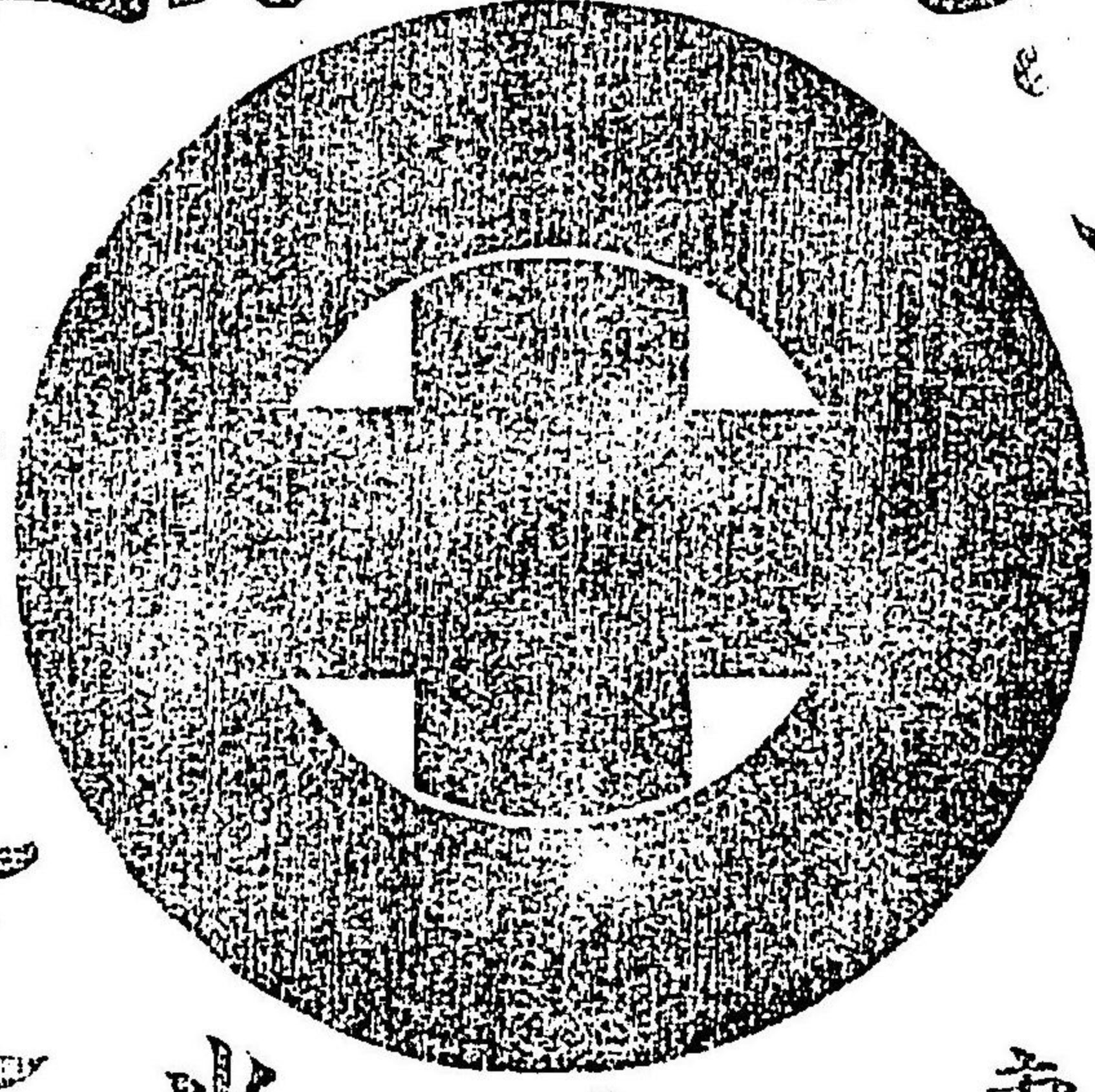
比翼塚あり有名なる權八小紫の墓なり

品川線終り

天狗煙草

廣告

國產之親王



東洋煙草大

東京銀座三
 職三三万人
 岩谷商會
 大阪西橫堀
 大坂支店
 米國煙草會社
 日本代理店
 對列各埠均有代售
 刻刻不誤

著近最生先澤福
學大女新 論評學大女

廣告

東京時事新報社
東京橋區南鍋學
時事新報社

三

廣告

宮城縣鹽釜港北海岸
日本郵船會社船客取扱所
味噌醬油釀造兼
旅人宿

太田與八郎本店

同所停車場前旅店
松島御覽遊船及石卷金花山行出船所

太田與八郎支店

支店ハ停車場真向ニシテ後ハ千賀ノ浦則チ
松島御覽遊船ノ出船所ニシテ石卷及金花山行
ノ汽船ニ御乗降共至極便宜ノ位置ニ御座候
猶精々眞實ニ御取扱可申上候間不相變御愛
顧奉願上候也

登錄



商標

●日本ムスメ香水(異名ライラン)は本邦に於て發賣以來諸君の御意にかなひ日々販賣高も益々繁盛なるの期に際し近頃日本ムスメ香水に類似の品澤山あるを發見致候故今般更に日本ムスメ香水と登錄致し候に付舊名ライラン同様に此ムスメ香水を尙一層の御愛顧あらんとを乞
●御購求の際は日本ムスメの名に乞御注意
●販賣所は本邦各地及歐米南洋各地に有外此ムスメ香水の首札に日本ムスメの文字なきものは偽せものなり
東京市日本橋區本石町四丁目
芳香藥種問屋(電話本局百四十五番)
帝國大販賣 松澤常吉

二

奥州一ノ宮鹽釜神社御用達

陸前國鹽釜港本町御釜
神社前三會樓本店

海老屋藤藏



同停車場前海岸通角棧
橋前

高等
旅館

あびや支店

松島遊覽船
日本郵船會社
各汽船會社

切符賣捌所

弊店儀二百年來引續キ各位ノ御愛顧ヲ得
テ營業ニ從事セリ第一松島ノ風景及ビ金
華山石卷釜石山田宮古其他各港ヘノ出帆
所ニシテ殊ニ神戸横濱北海道定期船へ接
續ノ石卷丸ハ前岸ニ定泊シ故ニ頗ル便利
ナリ又船車共御乗降ノ節ハ殊更懇切ニ取
扱御案内可申上候 敬白

日本商船株式會社 汽船
攝州西宮八馬 汽船
知多航業株式會社 汽船
大川運輸株式會社 汽船

各汽船積荷物元扱所

東京市日本橋區小網町一丁目

大利回酒店

電話浪花三三八番

陸前國宮城郡千賀ノ浦

鹽釜港停車場棧橋前

日本郵船會社乘客取扱所

旅 卍 店

齋藤民治

松島見物各位金華山

參詣石卷行出船所

輕便西洋料理 櫻俱樂部

鐵道御旅行の御便利を謀り上野停
車場前茶店の横手にて輕便西洋御
料理及西洋御辦當營業仕候玉突臺
も御座候間時間御待合中の御なぐ
さみとも相成候
又停車場待合内には西洋御辦當和
洋酒類其他菓物等販賣店を出し廉
價にして風味よく調進仕候

上野停車場構内

廣
告

BROKER, STOCK-EXCHANGE, TOKYO



所取買賣券株債公

人買仲所引取式株京東

郎三太上村

地番七十三町場茅南區橋本日

(番一九二花浪話電)
者入加話電離距長

七

泉溫原田黑

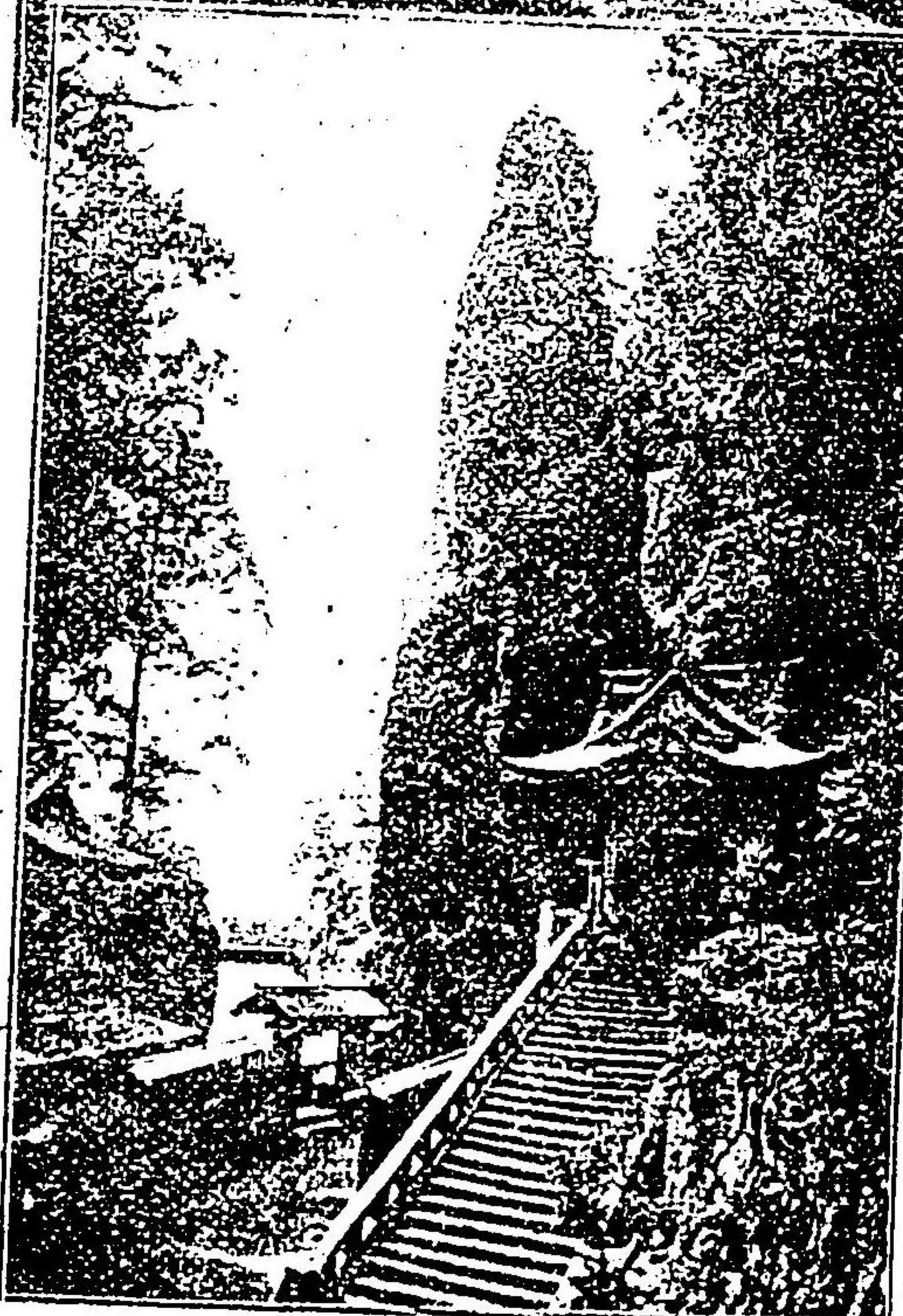
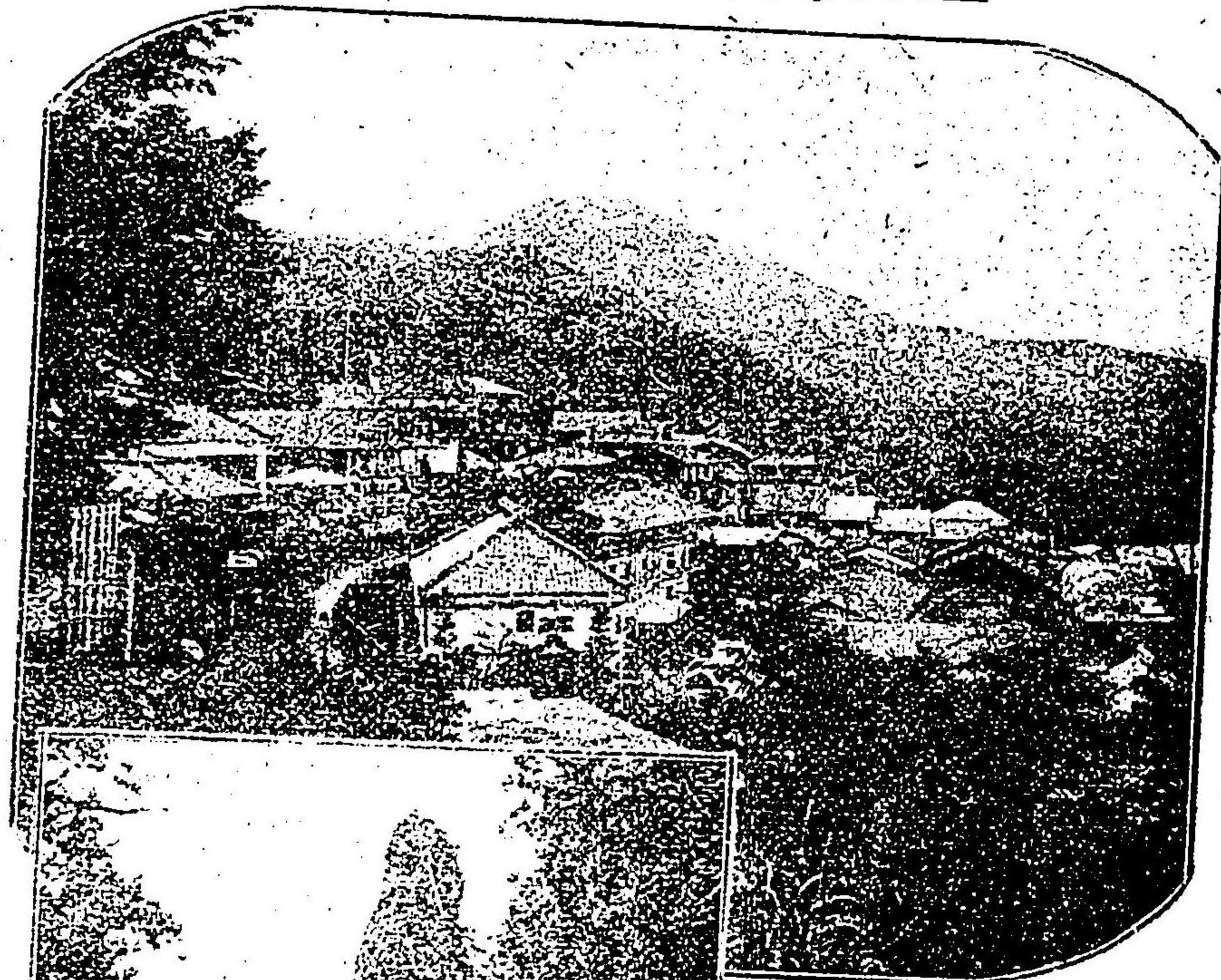
廣
告

黑田原溫泉

黑田原溫泉ハ黑田原停車場ノ際ニ在テ土地高燥風致佳
 絶四季ノ景ニ富ミ老松鬱々空氣清朗最モ避暑ニ適シ浴
 客恒ニ群集シ「リヨウマチス」脚氣胃病ニハ無二ノ特効
 アリ故ニ宮内省ヨリモ去ル廿九年八月以來内務省衛生
 試験所々長田原良純氏ニ御囑託ニ相成高サ八間有餘ノ
 觀測臺ヲ建設ノ上獨逸國等ヨリ洪大ナル器械ヲ御取寄
 ニ相成當時觀測中ナリ其結果良好ニシテ衛生地トシテ
 ハ帝國中其比ヲ見ザル由ナリ早晚離宮御設置アルナラ

上
六

伊香保温泉場廣告



(温泉場概観)

伊香保温泉は常の清涼な水に絶大な効果を奏し、その水質は極めて純潔で、古くから病者の癒しに用いられてきた。温泉は、人間の健康に大いに利益を及ぼすもので、温泉地を訪れる者は、必ずしもその湯を飲まねばならず、湯に浸ることも必要である。伊香保温泉は、その湯質が非常に優れているので、湯に浸るだけで、病が癒される人が多い。温泉地を訪れる者は、必ずしもその湯を飲まねばならず、湯に浸ることも必要である。伊香保温泉は、その湯質が非常に優れているので、湯に浸るだけで、病が癒される人が多い。

上州伊香保温泉場取締所



御注文は如品も何様も何に御好もに御念入りに進仕候へ仕立蚊帳定御表越次申送御候也

豊表蚊帳問屋

東京市日本橋區通壹丁目

近江屋伴傳兵衛

(電話本局四百廿六番)

電報發信略符(ハ)

廣告

一八

伊香保温泉廣告



(少精へ面書)

伊香保温泉は昔に効験の著しき名泉なり。其の湯は清涼にして、中比類なき絶佳なる地質の高燥なる日本は、暑熱に於て、精神の爽快を知らしむるに、此の湯は最も適当なり。其の湯は、清涼にして、中比類なき絶佳なる地質の高燥なる日本は、暑熱に於て、精神の爽快を知らしむるに、此の湯は最も適当なり。其の湯は、清涼にして、中比類なき絶佳なる地質の高燥なる日本は、暑熱に於て、精神の爽快を知らしむるに、此の湯は最も適当なり。



廣告

御注文は如品は、何様も御好に、應じに入念、進仕候。仕立蚊帳、表は御申越、第御郵送可申上候也。

疊表蚊帳問屋

東京市日本橋區通壹丁目

近江屋伴傳兵衛

(電 話 本 局 四 百 卅 六 番)

(電 報 發 信 略 符 ハシ)

伊香保一斑

○空氣 伊香保温泉は日光箱根等より遙に高く海面より三千尺の高所にあるを以て空氣は極めて清潔なり

○氣候 土地高く空氣流通宜しき故に極暑にても華氏寒計八十度を越へず東京と稍十度の差ありて夏知らずの避暑地なり然れども春秋の季節其割合に冷氣ならずして東京と大差なし

○土質 一般に火山岩質調査所の調査によれば伊香保近傍は一般に火山岩質にして常に乾燥して濕氣少く蚊蠅等の蟲類稀にして蚊帳を用ひざる地なり

○眺望 温泉場は多く谷間の低地にありて遠望の景色に乏しきものなれども伊香保は春名山の中腹山あり三面開き坐して信越岩野諸國數十里外の遠山を眺むるを得

○泉質 本泉の主成分は硫酸銅硫酸化ナトリウムにして鐵性及酸味を有す其反應は弱酸性にして固形分一・二六グラムを含有せり内務省衛生局の分析表左に

重碳酸カルシウム 〇、四四五八
重碳酸マグネシウム 〇、三二一〇
硫酸カルシウム 〇、一三二〇
硫酸マグネシウム 〇、一三二〇
硫酸ナトリウム 〇、一三二〇
硫酸カルシウム 〇、一三二〇
硫酸ナトリウム 〇、一三二〇
硫酸カルシウム 〇、一三二〇
硫酸ナトリウム 〇、一三二〇

○効能 本泉は鐵質多く血液を増すの効あり故に貧血症、衰弱、婦人血の道等に奇効あり内務省衛生局決定の醫治効能を舉れば胃弱、貧血症、經久惡性リウマチス、リウマチス、神經痛、腰痛、神經痛、鐵毒より來る麻痺、皮膚病即ち麻疹痘瘡より發したる頑癬、下痢、白帶、月經不調、子宮官能衰弱

○名所 湯元源泉地、物間山、七重の瀧、御蔭の松、二ツ嶽、湯湯湯、辨天の瀧、船尾瀧、水瀧、觀音、春名湖、春名神社、九折岩、鐵燭岩等遊歩運動すべしもの勝地甚多し

○道筋 東京上野より高崎又は前橋まで汽車の便あり此間三時間半夫より澁川まで鐵道馬車一時間半を要す澁川より伊香保へ二里に近し人力馬車自在なれば東京より半日に着す賃銀は合計一圓三十五錢なり

○物件 世間往々伊香保の物件は高値なりと言傳ふるものあればもろは六七年前一時繁榮に隨ひたる弊害にして各地温泉を競争の今日最早此弊は二洗し去りて却て他温泉海水浴等よりも廉價なりとの評を受くるに至れり

- 石坂 温泉宿 (姓名いろは順)
福田 木暮越七平 岸権三郎
島田 木暮武太夫 横手信太郎
萩原 木暮秋三郎 萩原龜太郎
一原 重平 馬場友七
萩原 政五郎 都丸忠作
大塚 政五郎 金井忠作
金子 眞太郎 新里辰藏
町田 眞太郎 齋藤長五郎
齋藤 眞太郎 齋藤長五郎
大茂 眞太郎 齋藤長五郎
齋藤 眞太郎 齋藤長五郎
大塚 眞太郎 齋藤長五郎
齋藤 眞太郎 齋藤長五郎

○宿引 温泉宿の内には往々道中休泊所又は車夫馬丁等へ金銭物品を賄賂し或は旅人體のものを出して他家を誘引せしむるものあり此等は自家不利益の爲め營業向繁昌せず來客なきより不得止卑劣手段を用ゆるものなれば浴客に對し金銭を食ひ迷惑を掛くると少なからず土地不案内の浴客にして此等策に陥るものあり深く注意すべしとす

岩飯 代坂 信温 夫泉

福長内湯旅館 花水館
島岡内湯旅館 櫛屋
停車場内湯旅館 櫛屋
車場内湯旅館 角屋
二里内湯旅館 角屋
三里内湯旅館 寶里井
半丁内湯旅館 寶里井

青森港
日本郵船株式會社荷物船客取次所
中島政吉 旅店

針久旅館



廣告

針久旅館

●針久本店は市の中央に在て數十の客室を有し至内空氣の流通最も良く諸器具は清潔にして室内何れも電燈を點じ置き候
●針久支店は仙臺停車場前北側にありて日本鐵道會社の東北線、鹽釜線、常磐線各列車へ御乗降には最も御便宜に御座候
●針久本支店は松島鹽釜仙臺附近の名勝蹟御遊覽の際には御便宜を圖り御案内申上べく候間御旅行の節は御投宿奉仰候

仙臺市國分町八十六番地

針久本店 針生久助

HARIKIU HOTEL SENDAI

仙臺停車場前北側 針久支店 針生久助

七四

旅店

三春馬車鐵道切符賣所

福島縣安積郡山形停車場前

木村屋

池田卯吉

廣告

日本鐵道株式會社貨物取扱人

熊谷運送業

●●●●●

小林運送店
金井運送店
新井運送店
鯨井運送店
石川運送店

御旅館

御料理

熊谷停車場前

松浦樓

弊樓ハ停車場前ニ接近シ
宏壯ナル家屋ヲ有シ眺望
絶佳ニシテ春時ハ有名ナ
ル熊谷堤上ノ櫻花モ一望
シテ下ニテ廉價ト實直ヲ旨ト
シ諸事輕便御取扱申上候

七五



國內通運株式會社



營業種目

- 運送取扱
- 貨物運送
- 旅客運送
- 貨幣早達
- 保險運送
- 前貸運送

當會社は全國に於ける各鐵道會社汽船會社等と汎く特約を結び低廉の運賃を以て、速達を計るの便宜普く備れり

利根川筋に拾數艘の汽船を浮へ日夜數回貨客の航通に便す

郵便爲替銀行爲替等と異り輕便なる取扱方を以て受取人御宅迄配達すれば時間と手數を費す事なし

當會社引受けの運送物には低廉の保險料を以て運送中一切の危險を擔保す

地方特産物の産出に資せん爲種類と期節に依り前貸の約束をなすべし

本社 東京市日本橋區佐内町三番地
電話本局九六四番(長距離電話加入)

た七



廣告

た六

旅

小松屋新三郎

東京市淺草駒形町

小松屋支店

(電話架設中)

取扱 丁寧 客室清潔
宿料廉價

荒川鮎漁の場所は熊谷ステーションの壹里内外にて面白き安全なる舟遊ゆゑ

御婦人小供衆御同伴は至極結構に御座候此御案内は一切私店にて御引受可申候猶又常々の御泊り様にも確實丁寧に萬事抜目無之様御取扱申居候

埼玉縣熊谷町

御 清水藤左衛門

同ステーション前

館 清水支店



通

廣告

九八

通

創資積支代取
立本立店理引
明金金店千
治七六七百五
五拾萬十八百
年五七十七十
六萬千ケケ二
月圓圓所所所

東部支店所在地
京 那 江 野 川 崎
室 前 那 野 川 崎
帳 帳 帳 帳 帳 帳
出 出 出 出 出 出
支 支 支 支 支 支
張 張 張 張 張 張
所 所 所 所 所 所

取締役 吉村甚兵衛
取締役 佐久間 精一
同 日向野 善太郎
兼支配人 吉村 佐平
監查役 鈴木 重恒
同 水野 九郎
同 平光茂 兵衛
評議員 岡本 善七
同 榎山 半三郎
同 松本 重太郎

通

通

磯部鑛泉宿廣告

本館ハ最モ室ノ構造ニ留意セル三層樓ノ山水ノ眺望ニ富メルモノヲ有シ器具ノ進
供飲食ノ調理總テ滋養ト清潔トヲ兼ネ殊ニ三四月ノ交ハ千株ノ櫻咲キ盛ニシテ宛
然トシテ花ノ雲人ノ山之ヲ磯部季節ト稱ス今ヤ鐵道全國ニ普及シ(殊ニ停車場ニ
接ス)便利ナルヲ此ノ上ナシ抑當鑛泉ガ胃弱、留飲、痔疾、肺勞、喘息、リウマチス
等諸病ニ特效アルコトハ中外諸大家ノ已ニ證明スル所ナレハ幸ニ四方ノ諸賢此ノ
弊ヲ失ハズ陸路來浴ノ榮ヲ給ヘ
申上館ハ當停車場前ニ支店ヲ置キ御客様方本店へ送迎及ヒ御手荷物等一切御取扱
鑛泉開祖 鳳來館 大手萬平 全停車場前 鳳來館支店

東京 日本橋區馬喰町二丁目
山城屋 粹店
旅館 上野停車場前

電話本局千三百六十三番

廣告

九



告廣聞新各國全
所扱取大

扱取手一記内案道鐵本日道鐵線官

社 喜 路 正

(番八十三百八橋新話電)入加離距長

割引は勉強無比
取扱は敏捷誠確
殊に銀行會社決
算報告は特に割
引勉強仕候實業
上の雜報は御依
頼により無手數
料通信す

明治卅二年五月廿二日印刷

同 年五月廿六日發行

定價金拾五錢

編輯兼發行者

日本鐵道株式會社員
松 岡 廣 之

東京市下谷區山下町二番地

印刷者

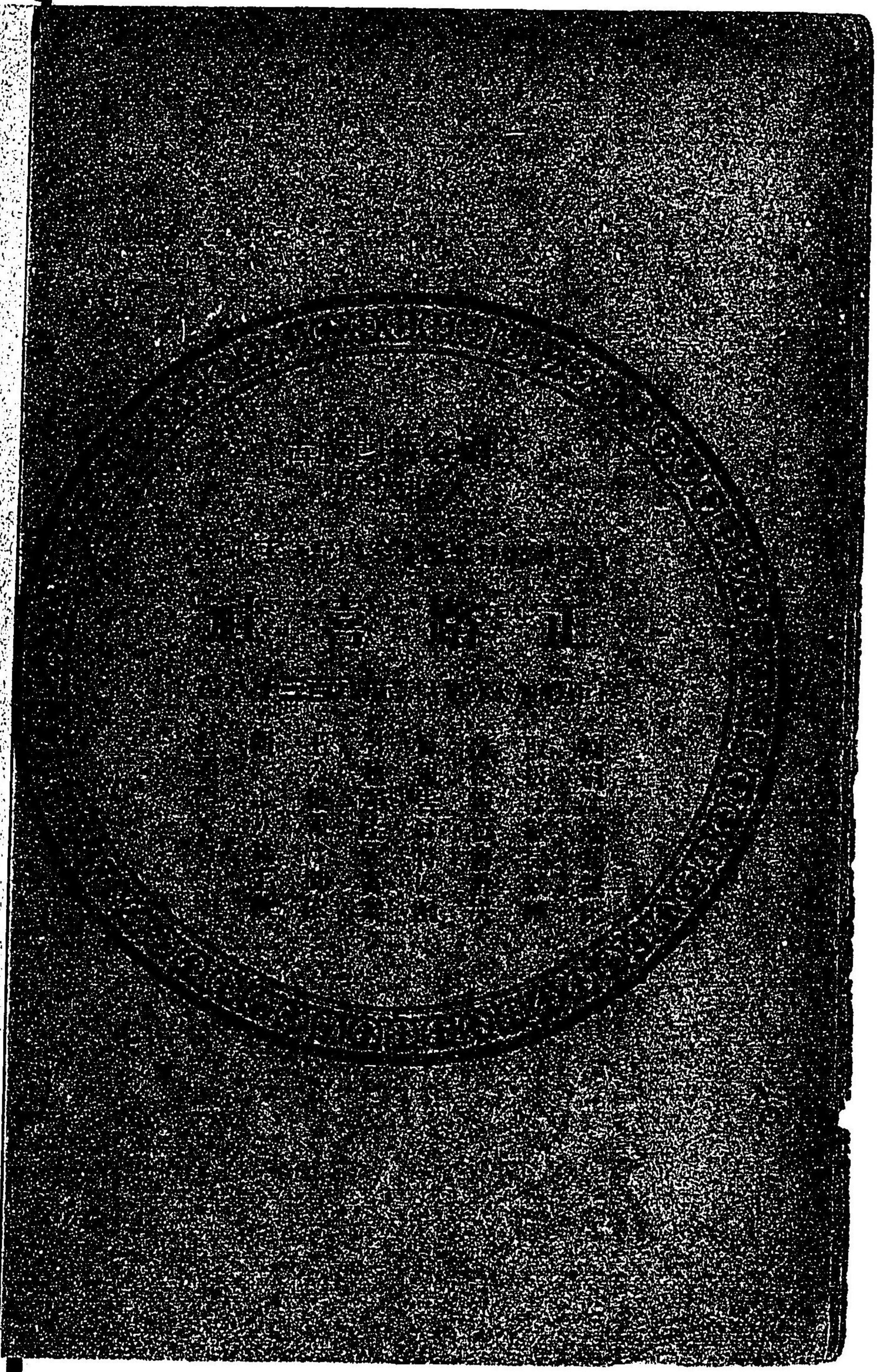
星 野 諤 次 郎

東京市日本橋區兜町二番地

印刷所

東京印刷株式會社

東京市日本橋區兜町二番地



明治卅二年五月廿二日印刷

同 年五月廿六日發行

定價金拾五錢

編輯兼發行者

日本鐵道株式會社員

松岡廣之

東京市下谷區山下町二番地

印刷者

星野諤次郎

東京市日本橋區兜町二番地

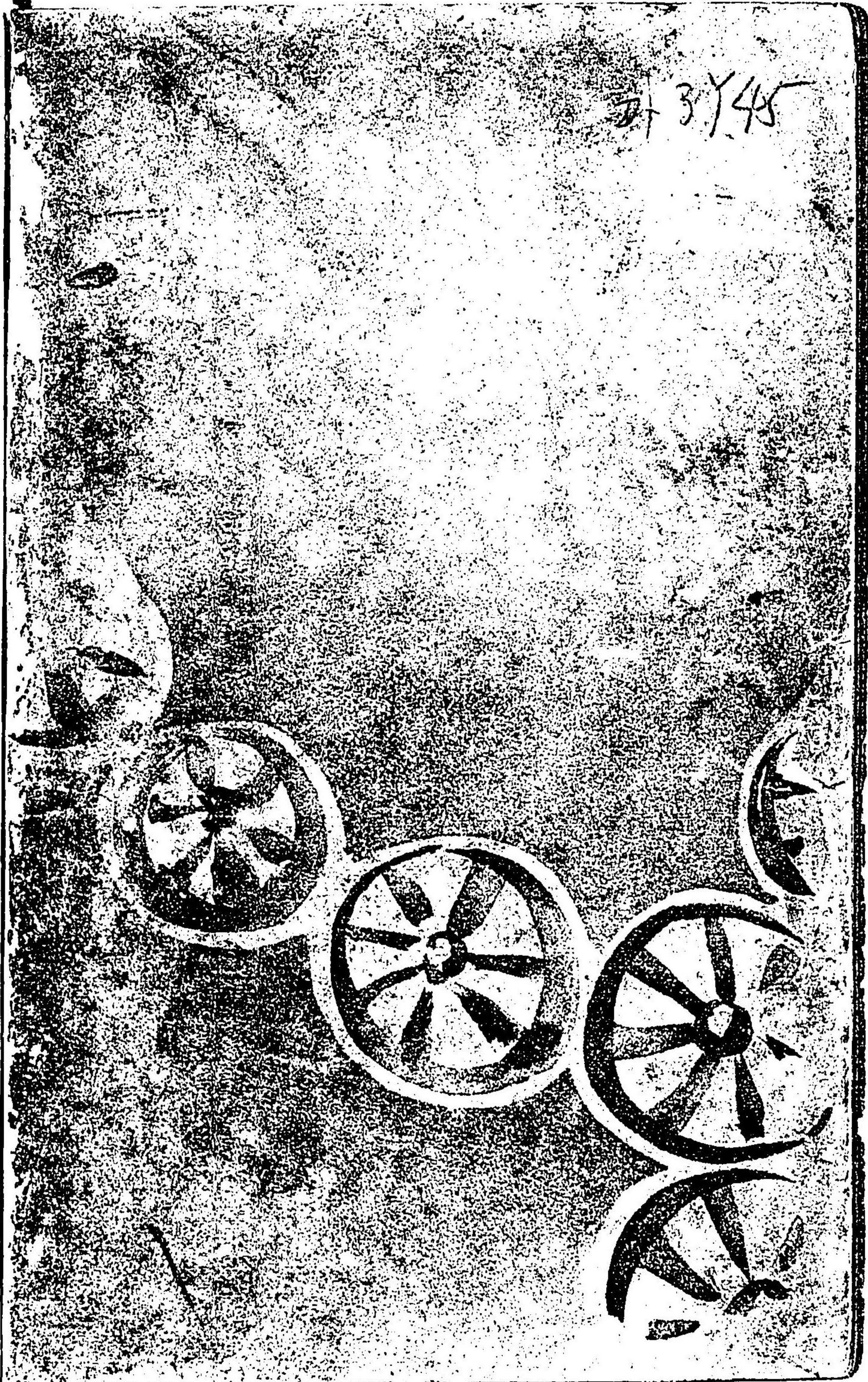
印刷所

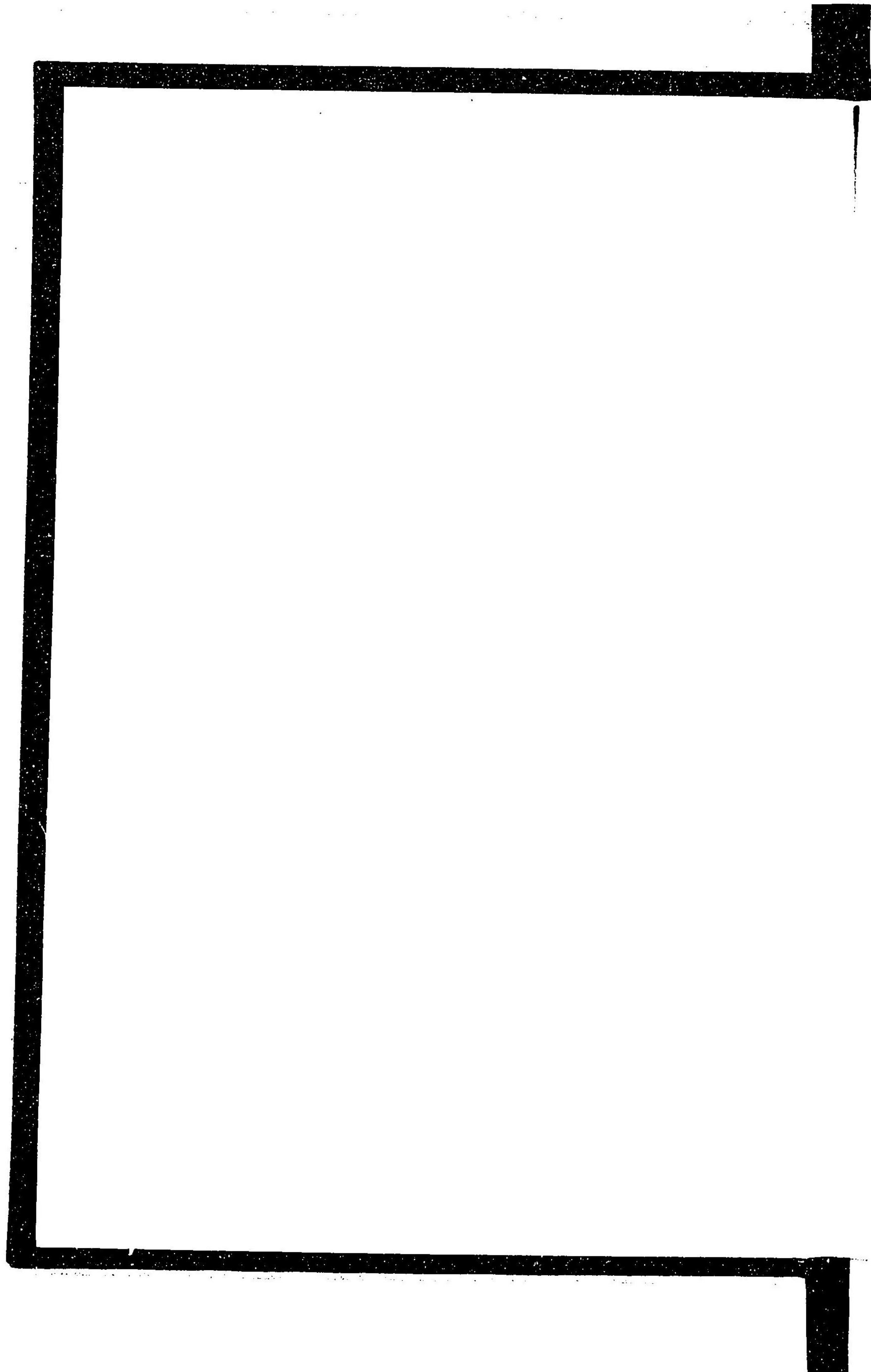
東京印刷株式會社

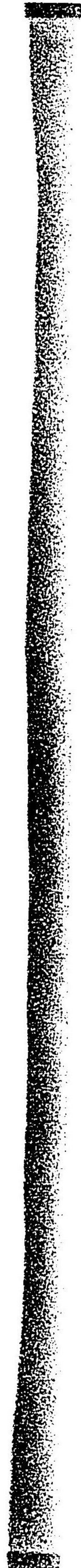
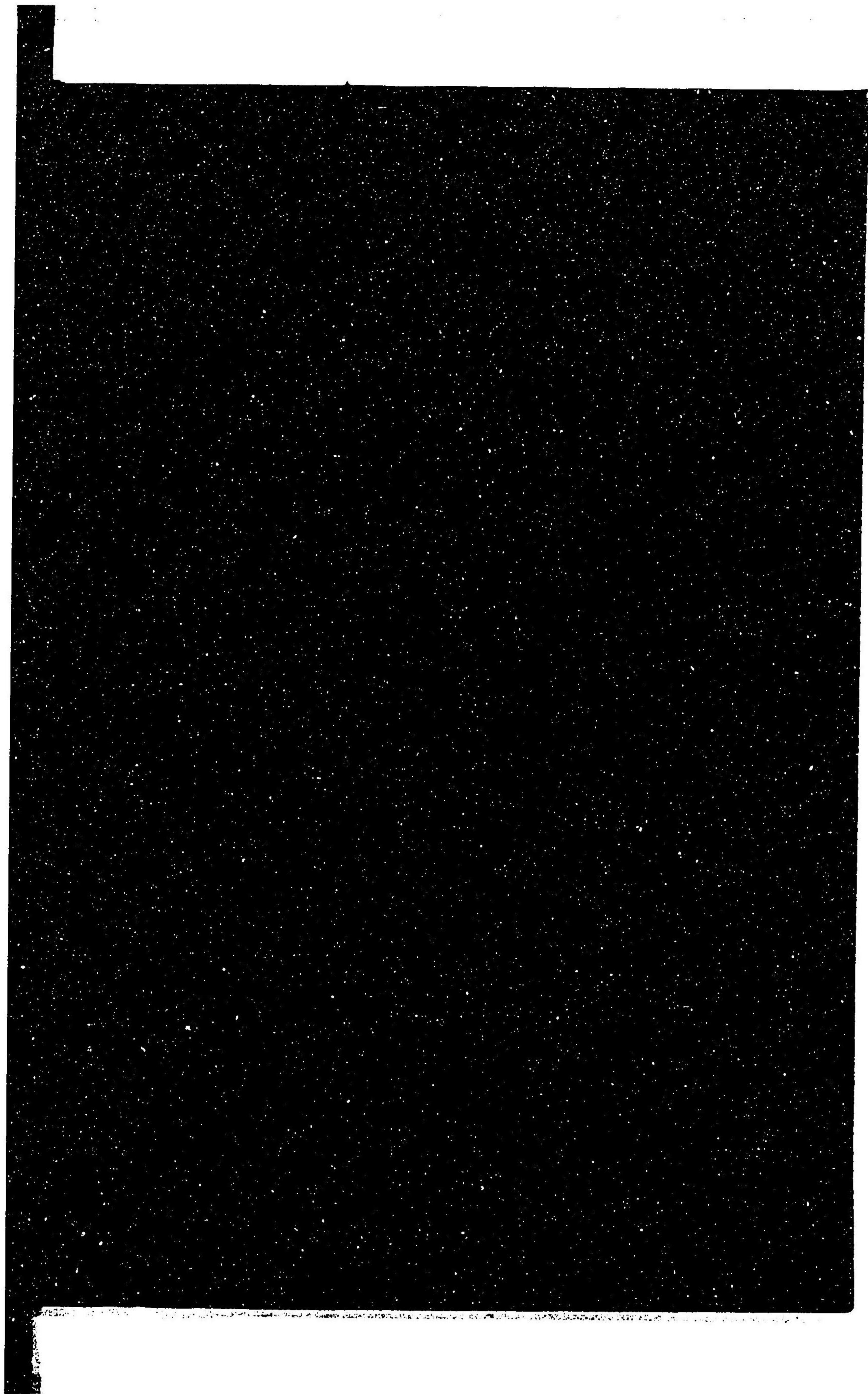
東京市日本橋區兜町二番地

80
216

31 Y 45







80
216

M

禁
複
写

023022-000-6

80-216

日本鉄道案内記

松岡 広之/編

M32

ADB-0989



